

ムク

広報たけた

Taketa Public Relations

田

いただきます!

11月12日に開催された
「ロングテーブルinたけた」



エネルギーの地産地消に向けて

県内最大の畜産地域、竹田市。今回、家畜の排せつ物からメタンガスを発酵させることにより、ガス発電による売電や熱利用、ガス発酵の際に排出される消化液(液肥)の活用など持続可能な循環型社会を目指した竹田市独自のプロジェクトがスタートします。

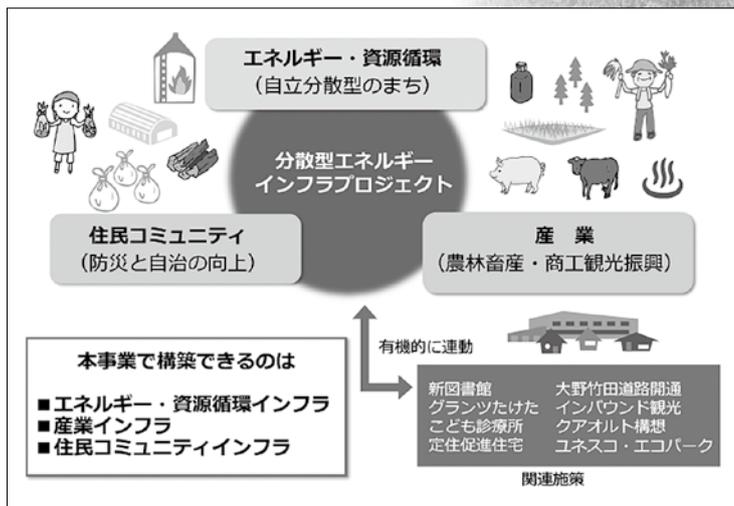
課題山積のエネルギー事情

現在、日本におけるエネルギー供給の8割以上は石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料。そのほとんどを海外に依存しています。限りがあるこれら資源については、世界的なエネルギー需要の増大や市場の不安定化、化石燃料の利用に伴い地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出等が近年常態化した課題となっています。

対して、資源が枯渇せずに繰り返し使い、環境に優しい「再生可能エネルギー」、太陽光や風力、水力、バイオマスなどへのエネルギー転換の重要性が高まっています。

再生可能エネルギーの導入

竹田市が今回取り組みを始める事業には、全国で3自治体の



みに採択された国の補助事業「分散型エネルギーインフラプロジェクト」を活用。環境問題やさまざまな地域課題に対し、解決の可能性を秘めている再生

出席。首藤市長は「県内でトップの農業生産額を誇る竹田市で、その中でも畜産が大きな比率を占めている。家畜の排せつ物からエネルギーを生み出す、まさに竹田らしい事業を今後どう市民サービスの向上に結び付けていくか、委員の皆さんに調査・研究をお願いしたい」とあいさつ。

また、事業を進めるにあたり九州大学炭素資源国際教育センターの原田達朗教授を「竹田市エネルギー

可能エネルギーを幅広い観点から調査・検討するため、市は「竹田市分散型エネルギーインフラプロジェクト事業策定委員会」を設置、10月16日に第1回の委員会を市役所本庁舎で開催しました。

委員会には農畜産業や商工業などの団体の代表者約30人が

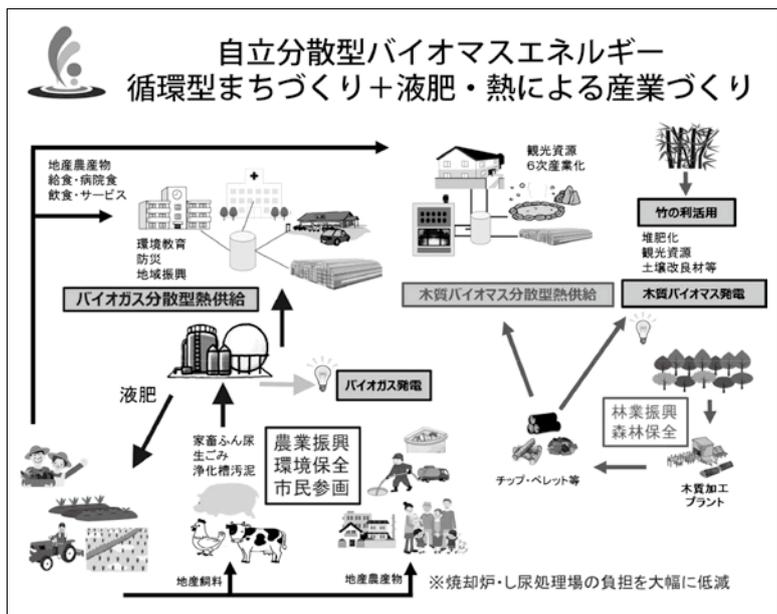


↑10月16日に開催された「竹田市分散型エネルギーインフラプロジェクト事業策定委員会」

地産地消のエネルギーの実現に向けて

委員会では今後、先進地への視察や基礎調査による市のエネルギー資源等の現状を把握したうえで、バイオガスプラントの立地や事業の採算性等を調査・検討。来年3月までにバイオガスプラント発電の実現に向けたマスタープランの策定を目指す予定です。

「バイオガス」に任命、専門的な見地からアドバイスをいただくことになりました。



※バイオガスプラント

家畜の排せつ物や生ゴミを嫌気性の微生物が分解することで発生するバイオガスを製造・収集する施設。バイオガスは燃料として利用し、電気や温水、蒸気などの熱エネルギーを生み出します。

12月号

竹田 広報



■今月の表紙
「いただきます！」

幅広い世代の人と食卓を囲みながら一緒に食べる楽しさを経験し、また生産者や調理をした人への感謝の気持ちを育んでもらおうと開催された「ロングテーブル in たけた」。176人の参加者は、並んだ約60種類の料理を持参した弁当箱に詰め…みんなで一斉に「いただきます！」

隣り合った人と会話を楽しみながら、郷土料理を味わっていました。

■撮影場所 碧雲寺(竹田市城北町)
■題 字 草刈穂峰(竹田市在住の書家)

- 2 エネルギーの地産地消に向けて
- 4 竹田市功労者表彰・秋の叙勲 ほか
- 6 竹田市の財政状況をお知らせします
- 9 グランツたけた開館記念プレイベントを上演
- 10 あなたの移住・定住を応援します！
- 11 温泉新時代を拓くー全国炭酸泉シンポジウム ほか
- 12 まちの出来事
- 14 竹田市のこよみ
- 16 たけたん情報
- 22 休日・夜間の在宅当番医院／出張！えが おの子育て小児科
- 23 学び舎／まるごと博物館
- 24 障害者週間／人権シリーズぬくもり
- 25 図書館に行こう
- 26 市長コラム「有由有縁」
- 27 竹田うまれ～竹田市が育む作物たち～ ほか
- 28 郷土の植物／すくすく1歳／アッパレ！ 100歳／誕生おめでとう

人口のうごき

	人口	(前月比)
人口	22,491人	(-39人)
男性	10,498人	(-17人)
女性	11,993人	(-22人)
世帯数	10,411世帯	(-8世帯)

※平成29年11月1日現在の住民基本台帳による



↑液肥を貯める「消化液貯留槽」

鹿追町ではバイオガスパラントを平成19年に建設。国内最大の家畜ふん尿処理施設で、1日の計画処理量は94・8ト、成牛換算で1300頭が排出する量に相当します。また1日の発電量は約4500kWh(キロワットアワー)で、一般家庭450戸分の電気使用量にあたります。発電した電気は施設内で利用されるほか、余剰分は電気事業者に売電しています。

さらにメタンガス発酵後の消化液は、酪農家などのほ場に還元され、農業生産の基盤を支えています。

このような先進的な取り組みを進めている鹿追町を竹田市中心型エネルギーインフラプロ

ジェクト事業策定委員会の委員が視察。施設等を見学し、担当者の説明を聞くなど、実用の可能性について探りました。

委員は「プラントを建設する場所や規模について、事業の採算を見極めたい」、「鹿追町は酪農で、竹田は畜産。同じ畜産系のプラントでも処理の技術や原料の種類、規模などで内容が大

北海道・十勝平野の北西部に位置する鹿追町。広大な大地を生かした農業と酪農が盛んな町です。

国内最大規模のバイオガスパラント

視察研修

北海道 鹿追町



↑バイオガス発生時の熱エネルギーを活用してハウスで作物を栽培

大きく変わってくることを実感した、「産業の振興や住民の協働が印象的。町ぐるみで『地域の未来』を創っていく姿勢を見習いたい」と視察の感想を述べていました。

これらの意見を踏まえ、竹田に合った事業の展開について、今後委員会のなかで検討を進めていきます。



↑研修に参加した委員と鹿追町の皆さん

再生可能エネルギーを活用したビジネスの担い手を育てる「まちエネ大学」が11月25日開講第1回目の講座が行われました。延べ4回の講義で、観光や福祉防災など地域の課題と再生エネを掛け合わせた地域協働によるビジネスプランを練り上げていきます。

この日は(一社)南紀自然エネルギーの仁木佳男さんを講師に迎え、「地域を知り、再生エネビジネスの基礎を学ぼう」と題し、講義が行われました。



↑11月25日に開催された「まちエネ大学」

再生可能エネルギーで人材育成

功績を称えて

11月3日(文化の日)、竹田市は市政の推進や様々な分野で功
労のあった個人及び団体に対し、表彰を行いました。

今年、首藤市長から個人6名と3団体に表彰状が、個人6名
に感謝状が贈られました。また、吉野英勝教育長から個人2名
に表彰状が贈られました。(敬称略)



↑(前列左から)野村吉太郎さん(野村美知子さん)、田中豁さん、佐藤竹尾さん、ゆう・遊クラブ会長の進正直
さん、首藤市長、吉野教育長、村上長生さん、井むね子さん、樋口晃さん(小代英子さん)
(後列左から)池永総務課長、甲斐祐子さん、井英昭さん、竹田しゃんしゃん会会長の後藤國太さん、加藤一
郎さん、日小田議長、岩田真由美さん、大分県農協豊肥事業部トマト部会長の田平茂博さん、土居県議

市長表彰(個人)

◆社会民生

足立 聖子(竹田・杣谷)

永年にわたり愛育保健推進
員として尽力され、地域の健
康増進に寄与されました。

甲斐 祐子(竹田・上深迫)

永年にわたり母子保健推進
員として尽力され、地域の母
子保健の向上に寄与されまし
た。

加藤 一郎(竹田・浦町)

永年にわたり介護保険事業
計画等策定運営委員として尽
力され、介護保険事業並びに
保健福祉事業の推進に寄与さ
れました。

井むね子(荻・桜町西)

永年にわたり荻町ボラン
ティア会員として尽力され、
地域福祉活動の推進に寄与さ
れました。

◆産業振興

清水 誠一(直入・釘小野)

永年にわたり造林委員とし
て尽力され、公有林の維持管
理並びに市有地の保全に寄与
されました。

◆地方自治

井英昭(久住・本町)

永年にわたり市議会議員と
して尽力され、地方自治の発
展に寄与されました。

市長表彰(団体)

◆社会民生

竹田しゃんしゃん会

永年にわたり健康づくり活
動を行い、介護予防の推進に
寄与されました。

**大分県農協豊肥事業部トマト
部会**

永年にわたり高齢者福祉施
設への「トマト愛の定期便」を
実施し、地域福祉の向上に寄
与されました。

ゆう・遊クラブ

永年にわたり高齢者の健康
づくり活動を行い、介護予防
の推進に寄与されました。

教育委員会表彰(個人)

◆教育振興

岩田真由美(久住・新町)

永年にわたり学校評議員と
して尽力され、学校運営並び
に教育活動の推進に寄与され

ました。

村上 長生(竹田・赤坂)

永年にわたり社会体育の発
展に尽力されるとともに、体
育協会理事長としてスポーツ
の振興に寄与されました。

市長感謝状(個人)

◆寄附

園田 強(大分市)

白壁康作品の絵画を寄贈さ
れ、本市の文化振興に貢献さ
れました。

佐藤 竹尾(由布市)

大分県立芸術文化短期大学
竹田キャンパスに隣接する住
宅及び宅地を寄附され、本市
の文化芸術振興並びに大学連
携に貢献されました。

田中 豁(兵庫県)

キリシタン遺物など貴重な
研究資料を寄贈され、本市の
文化振興に貢献されました。

樋口 晃(大阪府)

市の発展に資するため、ふ
るさと納税を通じ多額の寄附
をされました。



↑受賞した久住校うし部の吉田台楓さん、吉野由妃音さん、佐藤望充さん(左から)

三重総合高校久住校に ゆめ未来奨励賞

県立三重総合高校久住校は9月7日から11日まで、宮城県仙台市で行われた「第11回全国和牛能力共進会」の復興特別出品区(高校の部)に出場、優良賞を獲得しました。

11月19日、竹田市は久住校の功績を称え、広く市の名声を高めた個人または団体に授与される「竹田市ゆめ未来奨励賞」を久住校に贈りました。

異見 多一(東京都)

市の発展に資するため、ふるさと納税を通じ多額の寄付をされました。

野村吉太郎(神奈川県)

市の発展に資するため、ふるさと納税を通じ多額の寄付をされました。

23年の永きにわたり自治会長を務める。教職員としての豊富な経験を生かし、各種事業や懸案事項に円滑迅速に対応。自治組織の発展、地域福祉の向上に寄与されました。

「行政と自治会員との間で、お互いの気持ちを繋ごうとした。住民の理解と協力があったていた



たけうち まさおさん
竹内 實さん (84歳・浦町)

○瑞宝双光章

家業に従事しながら、竹田商工会議所の常議員、副会頭、会頭に尽力されました。

「水害からの復興を願った『竹ほたる』、災害の再発を防ごうとダム要望活動を行った。家族の理解、会議員の皆さんの協力に深く感謝しています」



まさお 万寿郎さん (80歳・東)

秋の叙勲 受章おめでと〜うございませう

○旭日小綬章

「秋の叙勲 受章おめでと〜うございませう いただいた章です」

41年間の永きにわたり消防業務に精励。竹田市消防指令を務めるなど自治消防の発展に寄与されました。

「周りの皆さんの支えで受章で



えいじ 英二さん (68歳・入田小高野)

危険業務従事者叙勲

○瑞宝単光章

「全ての団員、消防関係者に感謝したい。消防の経験を生かし、これからも自分にできることをしていきたい」



かずみ 馬場 一己さん (64歳・日向塚)

32年の永きにわたり消防団活動に精励。竹田市消防団副団長団長を歴任し、数々の現場で陣頭指揮を執るなど、防災・減災に貢献されました。

「全ての団員、消防関係者に感謝したい。消防の経験を生かし、これからも自分にできることをしていきたい」

○瑞宝単光章

県功労者表彰

県から竹田市の個人2名、2団体が表彰されました。(敬称略)

【地方自治】
中村 憲史(久住・元竹田市議会議員)

【社会福祉保健】
竹田ライオンズクラブ(代表 渡邊克己・献血団体)

【農林水産】
豊肥和牛育種組合 組合長 後藤友美・畜産振興団体)

【治安維持・安全】
小森 茂(竹田・元大分県交通安全協会竹田支部副支部長)



ひろし 田野 廣司さん (74歳・尚栄町)

秋の褒章

○黄綬褒章

28年にわたり、あんま・鍼灸に従事。竹田視覚障害者相互援助協会長を務め、現在は県盲人協会副会長。視覚障害者の社会的な地位の向上と社会参加に尽力されました。

「受章は皆さんの理解のおかげです」

きた。章に恥じないように今後、も地域に協力していきたい」



↑長谷川さんの作品「顕現」

長谷川さんの作品は「顕現」。自然のエネルギーが立ち昇るさまを表現した縦60センチ、横45センチ高さ30センチの作品。初めての入選にやっとスタートラインに立つことができた。高い意識を持って、今後も作品制作を進めたい」



↑黒阪さんの作品「オルゴールの旋律II」

日展に2人の作家が入選

改組 新第4回日本美術展覧会(工芸美術)で、竹田市の黒阪かおりさん(染織)と長谷川絢さん(竹芸)が入選を果たしました。

黒阪さんは「オルゴールの旋律II」で6度目の入選。150センチ四方の作品は幾何学図形を用い、「オルゴールのはじけ出て広がる、音の世界」を表現した空想画。「これからも、染め方でどんな色や見え方が生まれるのか、その効果を想像しながら作っていきたい」

市民1人あたりの行政サービス

1人あたり1年間で856,469円が使われました。昨年度より77,471円の増。

1人あたりの市税負担は84,739円。昨年度より6,039円の増。

<p>議会・総務費 154,565円 市議会や市役所の運営、選挙、市税など</p> 	<p>民生費 228,381円 高齢者、障がい者、児童福祉など</p> 	<p>衛生費 51,828円 検診や予防接種、ゴミやし尿処理など</p> 	<p>労働・商工費 20,292円 雇用対策、商工業や観光の振興など</p> 	<p>農林水産業費 106,922円 農業や林業の振興など</p> 																
<p>地方税の内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>税目</th> <th>市民1人あたりの負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民税</td> <td>33,332円</td> </tr> <tr> <td>固定資産税</td> <td>39,412円</td> </tr> <tr> <td>軽自動車税</td> <td>4,114円</td> </tr> <tr> <td>市たばこ税</td> <td>6,184円</td> </tr> <tr> <td>入湯税</td> <td>808円</td> </tr> <tr> <td>都市計画税</td> <td>889円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>84,739円</td> </tr> </tbody> </table>	税目	市民1人あたりの負担額	市民税	33,332円	固定資産税	39,412円	軽自動車税	4,114円	市たばこ税	6,184円	入湯税	808円	都市計画税	889円	合計	84,739円	<p>土木・災害復旧費 71,826円 道路や河川、住宅や公園の整備など</p> 	<p>消費費 24,762円 消防、水防、救助活動など</p> 	<p>教育費 107,328円 学校教育・文化・スポーツ振興など</p> 	<p>公債費 90,565円 市の借金の返済など</p> 
税目	市民1人あたりの負担額																			
市民税	33,332円																			
固定資産税	39,412円																			
軽自動車税	4,114円																			
市たばこ税	6,184円																			
入湯税	808円																			
都市計画税	889円																			
合計	84,739円																			

知らせします

国・県からの交付金などにどのくらい竹田市をチェックしてください。

決算

地方自治法第243条の3第1項、竹田市財政状況の作成及び公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成28年度の決算状況を公表します。

健全化判断比率

いずれも早期健全化基準を下回り、健全な財政状況となっています。

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率を用いて地方公共団体の財政状況や経営状況を把握します。このいずれかが一定基準以上となった場合には、財政健全化計画または財政再生化計画を策定し、財政の早期健全化を図らなければなりません。

竹田市の実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字額がありませんでした。実質公債費比率は4.4%、将来負担比率は初のマイナス(比率がマイナスのため表中は「-」表示)となっており、昨年度より改善しています(平成27年度実質公債比率4.5%、将来負担比率2.4%)。

引き続き計画的な地方債の発行や有利な地方債の活用により、財政基盤の強化に努めていきます。

健全判断化比率	比率	早期健全化基準
実質赤字比率	-	13.25%
連結実質赤字比率	-	18.25%
実質公債費比率	4.4%	25.0%
将来負担比率	-	350.0%

基金と地方債

基金残高は96億1,910万円

借金残高は147億37万円で過去最少額

基金は、安定的な財政運営を行うため、特定の目的別に積み立てられ、または、定額運用するために設けられた資金及び財産です。平成28年度の残高は、財政調整基金38億7,426万円、減債基金7億4,630万円、その他特定目的基金48億3,234万円、定額運用基金1億6,620万円となっています。

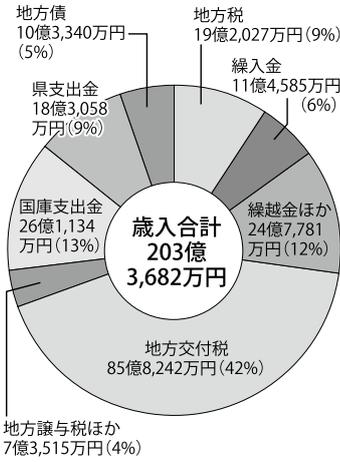
また、資金調達のために負担する債務で一会計年度を超えて行われるものを地方債(市債)といいます。地方債で整備した道路や公共施設などは、市民の皆さんが将来にわたり利用するものです。その返済は利用する次の世代の方々にも負担してもらうという考えに基づいています。

平成28年度の地方債発行額は10億3,340万円で、主な事業は新図書館建設事業、コミュニティ・プラント長寿命化事業、道路改良事業、県営土地改良事業、災害復旧事業等がありました。

一般会計の歳入と歳出

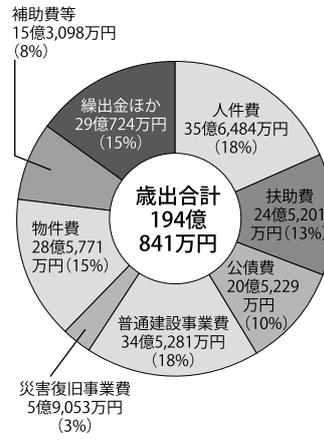
歳入 203億3,682万円、うち自主財源は 55億4,393万円
 歳出 194億 841万円、うち義務的経費に 80億6,914万円

歳入



平成28年度の一般会計の歳入は、203億3,682万円でした。内訳は国・県の補助金等を頼りにした依存財源が147億9,289万円で73%、市の自主財源のうち地方税(市税)は19億2,027万円で、歳入全体の9%ほどです。

歳出



平成28年度の一般会計の歳出は、194億841万円でした。性質的に見ると、義務的経費(人件費・扶助費・公債費)が80億6,914万円で全体の41%、そのうち借金返済のための公債費が20億5,229万円です。投資的経費(普通建設事業費・災害復旧事業費)が40億4,334万円で21%、その他の経費(物件費等)が72億9,593万円で38%となっています。

- 地方交付税：国内一定水準の行政サービスを提供するために国から交付されたお金
- 地方譲与税：国税として徴収された後、地方自治体の財源として譲与される租税
- 国庫・県支出金：特定の目的のために県や国から交付されたお金

- 地方債：市民のための施設や道路の建設工事や災害復旧事業にあてるための借入金
- 繰越金：前年度の会計から持ち越されたお金
- 繰入金：各種基金などから繰り入れるお金

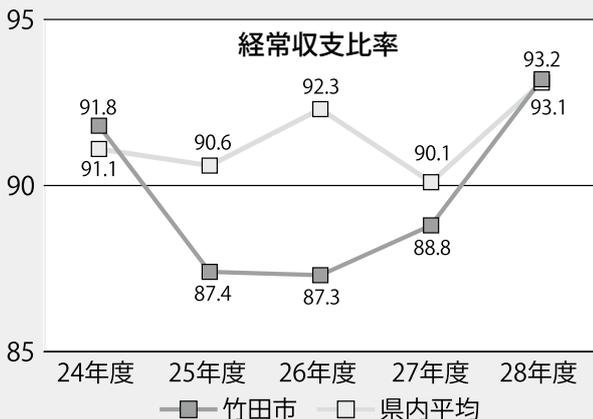
竹田市の財政状況をお

竹田市の平成28年度の決算がまとまりました。税金や収入があり、どのように使われたのか、みなさんの目で

経常収支比率 平成27年度より4.4ポイント上昇

人件費、扶助費、公債費などの経常経費に、地方税や地方交付税等の経常一般財源がどの程度投入されたかを見る指標で、この比率が低いほど普通建設事業費などの臨時経費に充当できる一般財源があり、財政構造が弾力性に富んでいることになります。

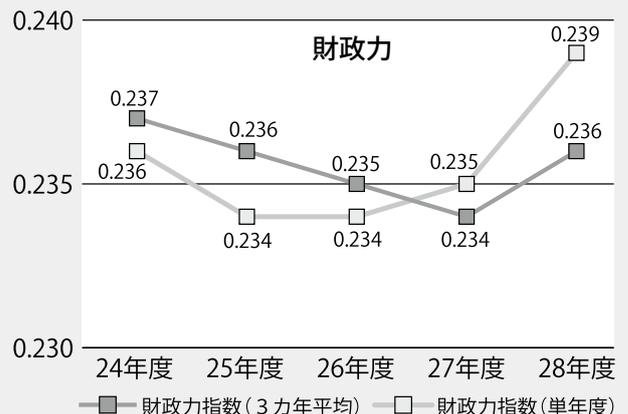
県内平均と同水準にあるものの、平成27年度の88.8%から平成28年度は93.2%と4.4ポイント上昇しています。



財政力 国への依存度が高い

基準財政収入額(標準的な財政収入)を基準財政需要額(標準的な財政需要)で割って得た数値の過去3年間の平均値を財政力指数といい、地方公共団体の財政力を示す数値です。

この値が高いほど財政力が強いということになりますが、竹田市は0.236で、今後も収納率の向上や企業誘致など財政基盤の強化が求められます。



財産 土地は増加、建物は減少

コミュニティセンター建設事業用地の取得などの理由により、土地は2,029㎡増加しました。

財産の種類	財産状況
土地	36,405,516㎡
うち山林	14,270,360㎡
建物	233,447㎡
立木	372,236㎡
車両	196台

目的税 入湯税と都市計画税の使いみち

市税のうち都市計画税と入湯税は、特定の財政需要をまかなうために課税される目的税です。

都市計画税は、竹田市においては都市計画区域のある竹田地域の一部が対象となります。

平成28年度の都市計画税徴収額は2,015万円で、竹田玉来線街路事業等に係る地方債の償還金に充てています。

入湯税は、竹田市では条例により日帰り客への課税を免除していますので、主として宿泊入湯客が課税の対象となります。

平成28年度の入湯税徴収額は1,831万円で、観光振興として温泉療養保健制度の関連経費、観光誘致対策事業等の費用に充てています。

特別会計

会計名	歳入額	歳出額	差引	会計名	歳入額	歳出額	差引
竹田市立こども診療所特別会計	9,839万円	7,347万円	2,492万円	簡易水道事業特別会計	2億832万円	2億822万円	10万円
長湯温泉療養文化館特別会計	5,435万円	5,300万円	135万円	農業集落排水事業特別会計	1億4,325万円	1億4,320万円	5万円
国民健康保険特別会計	40億4,532万円	38億7,075万円	1億7,457万円	浄化槽整備推進事業特別会計	1億9,527万円	1億9,524万円	3万円
後期高齢者医療特別会計	3億6,498万円	3億6,406万円	92万円	国民宿舎久住高原荘事業特別会計	3億1,009万円	3億1,009万円	0万円
介護保険特別会計	33億7,179万円	32億6,531万円	1億648万円				

水道事業会計決算状況 1戸あたりの月額水道料金 3,845円(消費税抜)

収益的収入及び支出は、水道事業の経営活動に伴い発生する収益と、それに対応する費用の収支をいいます。主な収入は水道料金で、支出は総係費、配水及び給水費等です。

資本的収入及び支出は、水道事業の将来の経営活動に備えて行う建設改良等に要する収支をいいます。主な収入は工事負担金やその他資本的収入で、支出は建設改良費や企業債の償還金等です。不足額は、当年度分損益勘定留保資金(1,356万円)、過年度損益勘定留保資金(3,632万円)、消費税及び地方消費税資本的収支調整額(72万円)で補填しました。

収益的収入及び支出

収入額	支出額	差引
1億6,853万円	1億6,898万円	△45万円

基本的収入及び支出

収入額	支出額	差引
971万円	6,031万円	△5,060万円

企業債残高

財務省九州財務局	2億7,411万円
地方公共団体金融機構	1,977万円
計	2億9,388万円

業務量

事項	平成28年度
年度末給水人口	6,843人
年度末給水戸数	3,289戸
年間配水量	1,220,120㎡
1日平均配水量	3,343㎡
有収率	71.84%

固定資産の現在高

有形固定資産	15億2,587万円
無形固定資産	8万円

今後の財政運営について……

今回は平成28年度の決算状況をお知らせしました。地域経済の底上げ、産業振興、移住・定住対策や社会保障の充実などの重点施策への取り組みと新図書館建設事業、社会資本整備総合交付金事業等の実施により、歳入歳出とも増加しました。

今後も、これまで取り組んできた対話行政をさらに推進し、いよいよ佳境に入った城下町再生プロジェクトのほか、農林畜産業・観光業などの地場産業の育成にも可能な限り対応していくとともに、平成27年度に策定した「公共施設等総合管理計画」に基づき、老朽化した公共施設等の維持管理費対策にも取り組んでいく予定です。

事務事業の見直しや組織・機構の見直し、定員管理計画に基づく人件費等の経常経費の削減に努め、中・長期的な戦略を立て、将来を見据えた行財政運営を心がけます。

市民の皆様には今後も、広報誌やホームページ、ケーブルテレビなどを通して市の財政状況等をお知らせしていきます。

グランツたけた開館記念プレイベントを市内学校で上演

瀧廉太郎の感動の嵐を呼ぶ音楽劇

11月11日、来年オープンする

「竹田市総合文化ホール グランツたけた」開館記念プレイベントとして、本市主催の音楽劇「瀧廉太郎物語」(作・演出／柴田千絵里 監修／松井康司)が竹田南部中学校と竹田小学校で上演されました。

出演は、東京の桐朋学園芸術短期大学OBがつくる劇団



↑音楽に合わせて「瀧廉太郎の生涯」を熱演する役者の皆さん

「シユピール×シユピール音楽劇フアクトリー」。

瀧廉太郎が通った東京音楽学校の先輩にあたる東くめと教え子の回想から始まる物語。劇中は廉太郎作曲の「お正月」や「鳩ぼつぽ」荒城の月「花」等の作品を随所に盛り込み、仲間や家族に囲まれて、短い生涯をひたすら音楽と向き合っている姿が描かれています。

竹田縁の先人の「新たな一面」を学んだ児童・生徒からは、大きな拍手が贈られました。廉太郎役を演じた柴田友



↑真剣に鑑賞する竹田南部中学校の生徒たち

締切迫る！

荒城の月短歌大会作品募集集中

「テーマ」①題詠「木」または「樹」②自由題

「樹」②自由題

内容 作品は自作で未発表のものに限り、1テーマにつき1人2首まで。2つのテーマのうちどちらか、もしくは両方に応募可。題詠については必ず「木」または「樹」の文字を入れること。読み方は問いません。

選考 選者：川野里子氏(歌人、第15回若山牧水賞受賞、竹田市出身)

締切 平成30年1月9日(火)必着

●お問い合わせ
竹田市文化政策課
☎0974-63-4837

竹田市教育委員会・竹田よしみ共催企画
『赤い鳥』創刊100年を迎え、
『義美・白秋・みずぶを辿る』

大正から昭和前期にかけて発行された童話童謡雑誌『赤い鳥』が、1918年7月に創刊されてまもなく100年を迎えようとしています。『赤い鳥』の創刊には主宰者の鈴木三重吉、童謡の分野で中心となった北原白秋をはじめとする、当時の文化界を代表する人たちが数多く関わりました。佐藤義美も同誌から輩出された童謡詩人のひとりです。

今回「佐藤義美賞竹田童謡作詩コンクール」の審査委員長であり、金子みずぶ記念館館長を務められている矢崎節夫さんに、日本の子どものための稀有なプロジェクトともいえる『赤い鳥』の内容や意義について佐藤義美、北原白秋、金子みずぶの話を織り交ぜながら説明をしていただきます。

入場は無料。多くの皆さまのお越しをお待ちしております。

日時 12月16日(土) 午後4時50分

場所 ことりのアトリエ(佐藤義美記念館横)

竹田市生涯学習課 ☎63-4817
佐藤義美記念館 ☎63-2650

甦る昭和の竹田！

ホームムービーの日

「竹田の8ミリ上映会」

昭和時代に撮影した8ミリフィルムを集め、市民が主導となって、地域映画をつくる「竹8シネマプロジェクト」。これは、昔懐かしい映像を観て「竹田の人が元気になってほしい」「竹田を元気にしたい」という想いが詰まったプロジェクトです。

映画は現在、来年公開に向けて制作中ですが、中間報告として「竹田の8ミリ上映会」を開催します。ぜひご家族でお越しください。

日時 12月10日(日)
14:00～16:00(13:30開場)
会場 竹田市総合社会福祉センター
多目的ホール



●お問い合わせ

竹8シネマプロジェクト実行委員会(窓口 竹田市文化政策課) ☎0974-63-4837

あなたの移住・定住を応援します！

移住や定住、空き家を活用したいとお考えの皆さんに、移住支援・助成金制度についてお知らせします。

① 移住奨励金事業《新規》

大分県外の市町村に居住していた方（5年以上）が、定住の意思を持って竹田市に転入してきた方について、移住奨励金として1万円を交付するものです。

平成29年度に新しく創設しました。平成29年4月1日以降に住民基本台帳に記録された個人または世帯の代表者が申請できます。該当の方は、竹田市企画情報課または各支所地域振興課までお問い合わせください。

② 空き家活用奨励金（成約奨励金）

空き家の賃貸、売買がスムーズに進む環境づくりのため、空き家の所有者と移住者の間で売買契約若しくは賃貸借契約が成立した場合、空き家の所有者に



対して10万円を支給します。例えば、家財道具片付け、引っ越し費用など。

③ 空き家改修事業補助金

移住目的で空き家を購入した移住者がその空き家を改修する場合、100万円を上限に、改修費の2分の1を助成します。

④ 空き家バンク登録前の空き家改修事業補助金

空き家バンクに登録の意思のある所有者が、登録前に空き家の環境を整備し、移住者の受け入れを促すため、空き家を改修する場合、50万円を上限に改修費の2分の1を助成します。

⑤ お試し暮らし短期滞在費助成金

竹田市への移住を目的に住宅を探し、仕事を探し、暮らしを体験するなどの活動で市内に連続して2日以上宿泊する場合、1人当たり1泊3千円を上限に2泊分（6千円）を助成します。



⑥ Uターン促進住宅取得・住宅改修事業補助金

Uターン希望者が定住することを目的として、住宅の取得実家等の改修または空き家の改修に要する経費の一部について助成する制度です。Uターン（就職などのため5年以上市外で居住していた市内出身者が、定住の意思を持って再び転入すること）とする者が、自ら定住するため住宅の取得や実家等の改修を行う事業で、補助対象経費の3分の2以内、100万円を限度とします。

⑦ 三世代同居等定住支援事業補助金

本市への定住促進と家族の絆の再生を目的として、市内で三世代の同居または隣居を始めるために、住宅の新築や購入等に

係る経費の一部について助成する制度です。三世帯世帯の祖父母や親の所有する住宅、三世帯世帯が同居するための新築、購入、増改築、リフォームする住宅であって、住宅の取得や実家等の改修を行う事業（市内業者）です。補助対象経費の3分の2以内、100万円を限度とします。

※いずれも予算の範囲内で補助金を交付することができます。補助金交付要綱等詳細は竹田市公式ホームページをご覧ください。



竹灯籠に浮かび上がる 森さんの作品

竹楽の開催に合わせ、竹田市立図書館の駐車場で竹田市地域おこし協力隊の森貴也さん、塩飽壮平さん、原口健太さんの3人が作品の展示作業を行いました。この作品は森貴也さんが制作した彫刻作品で、鉄やステンレス、木などを使った、高さが4・6メートルある大きな作品です。「月まで届く」



のタイトルのとおり、竹灯籠に浮かび上がったその姿を月になつすぐ向けていました。

⑧ その他・空き家バンク制度
空き家バンクは、竹田市に居住することを希望している方に、所有者・管理者が賃貸や売買の意思のある空き家・空き店舗の情報を、市のホームページ上で公開し紹介する制度です。市内の不動産業者の皆さんにも協力いただき、より多くの情報をお届けしたいと考えています。

竹田市企画情報課TOP戦略推進室 ☎634801

全国炭酸泉シンポジウム2017 in長湯温泉

温泉新時代を拓く

全国におよそ3100か所ある温泉地のわずか0.4%しか存在しない「炭酸泉」。その炭酸泉を生かし、健康づくりや疾病予防、中長期滞在による観光振興に結びようと「全国炭酸泉シンポジウム2017 in長湯温泉」が11月5日、竹田市直入公民館で開催されました。

シンポジウムには市民など約200人が参加。講演会では、首藤市長が、「活きる！入湯税の使い方」、市直入支所の秦博



↑森まゆみさんはイタリアのアルベルゴ・ディフーズの試みを紹介



↑熱心に聞き入る参加者の皆さん

典支所長が「温泉利用型健康増進施設を活用した地域の展望」をテーマに話をしました。また、作家でエッセイストの森まゆみさんは、イタリアの土地の文化と歴史に根ざした、町ぐるみが宿になっている「アルベルゴ・ディフーズ」の取り組みを紹介。地域活性化のヒントをいただきました。



↑総会には全国各地から約50人が参加

全国の炭酸泉が湧出する自治体、地域の観光協会や旅館組合など官民が連携を強化するとともに、温泉地の知恵と力を結集し、観光振興と地域活性化を図るうと、「全国炭酸泉湧出市町村等連絡協議会」の設立総会が11月4日、竹田市直入支所で開かれました。

総会には、炭酸泉を有する北は北海道の登別市、南は宮崎県西都市まで全国16自治体のほか大学及び調査研究機関、観光協会・旅館組合の関係者など約50人が参加。協議会規約や事業計画などが話し合われ、温泉地の活性化に向けてノウハウの共有と情報交換が図られました。

温泉地の活性化に向けて

健康増進と観光の拠点施設、着工へ

温泉利用型健康増進施設「クアハウス」

竹田市では温泉療養保健制度や竹田式湯治、また温泉利用型健康増進施設(連携型)に「御前湯」と竹田市直入B&G海洋センター(体育館)が九州で初めて認定されるなど、温泉を生かした独自の取り組みを進めています。

今回、これらの取り組みの中心となる、予防医療と健康づくり、観光の拠点施設「温泉利用型健康増進施設(クアハウス)」の起工式が11月19日、国民宿舎直入荘跡地で行われました。

式には、地元直入地域の方や関係者など約70人が出席。首藤市長は「夢描いた施設の着工。この地域の未来に夢を授けることができる」、設計を手掛ける世界的な建築家の坂茂さん(株式会社坂茂建築設計)は「自然と施設とが一体となったクアハウス。市民の方々の健康増進、また多くの人が温泉を楽しむことができる施設にしたい」とあいさつ。

地元を代表して、直入小学校の秋吉蔵さん(6年)は「古くから多くの人に愛されてきた長湯



↑工事の安全を願ってエコ風船を飛ばす参加者ら



↑施設はクアハウスに宿泊棟とレストラン棟が併設する複合施設。クアハウスは竹籠のような木屋根の温泉棟(延床面積497平方m)と「歩き湯」等を備えた運動浴棟(同155平方m)の2つからなります

温泉は地域の誇り。世界中の人がこの施設を利用して健康になり、温泉ナンバワン、大好きなまちナンバワンになってほしい」と期待を込めてあいさつ。

健康増進と観光振興の一翼を担うクアハウス。そのクアハウスを含む全ての施設の完成は、平成30年9月の予定です。



↑騎馬隊の佐藤警部補(左)と広本巡査長

騎馬隊、 颯爽とデビュー

天空のプロムナードin久住ウォーキング大会

竹田警察署は全国でも珍しい騎馬隊を発足させ、11月5日に久住高原で開催された「天空のプロムナードin久住ウォーキング大会」でデビュー。先導役を果たしました。

県内では玖珠警察署が20年ほど前まで騎馬隊を組織。「くじゅう連山や久住高原を有する竹田市で馬の活用を」と久住町で宿泊施設や乗馬牧場を運営するレゾネイトクラブくじゅうの原田和信社長が竹田署に提案し、実現したものです。

騎馬隊には久住駐在所の佐藤将友警部補と都野駐在所の広本圭治巡査長が所属。乗馬経験のない2人は、町内の乗馬牧場「コペリウエスタンライディン

グ」の宮本寛代表の指導を受け、大会まで2週間練習を重ねてきました。

「安全に参加者を先導することができてホッとしている」と佐藤警部補。「交通量が多かったが、運転手が自分たちに気づきスピードを落としてくれるなど騎馬の効果を実感した」と話してくれました。



↑参加者を先導する2人。今後は交通安全や防犯を呼びかける催しなどでも活躍が期待されます

荻ふるさと祭り・トマト天国inおぎ 大地の恵みを満喫

秋空が広がった11月3日、「第38回荻ふるさと祭り」第12回「マト天国inおぎ」が荻福祉健康エリアグラウンドで開催されました。

会場には九州有数の高原野菜



↑多くの来場者で賑わった新鮮野菜の詰め放題コーナー



↑彩り豊かな秋の味覚

10月29日、宮城台小学校体育館で「宮城地区敬老福祉・食彩まつり」が行われました。

会場には「食と農を考える会」の皆さんが調理した61種類の彩り豊かな秋の味覚が並び、来場者のお腹を満たしていました。



↑毎年大人気のトマトリゾット

の産地「荻町」の大地の恵みが盛りだくさん。トマトでつくったリゾット料理や高原野菜の詰め放題コーナー、食のバザーなどの店が立ち並び、来場者は「荻の恵みを堪能していました。」

野菜を食べて健康に！

10月31日、竹田市直入公民館で「第20回愛育まつり」が開催されました。昼食にはミニチンゲン菜の一種、クーニャンを使った「クーニャングリーンカレー」が、参加者に振る舞われました。



↑クーニャングリーンカレー1食でクーニャン100gを含む野菜150gを摂ることができます。「野菜たっぷり、おいしい！」と参加者たち



緑豊かな大自然 を次世代へ

豊かな大自然の継承と森林再生を目指して、竹田市と公益財団法人イオン環境財団の共催による「植樹祭」が直入町長湯の会場で行われました。

植樹祭は昨年に続き、今回が2回目。平成30年度までの3か年計画で9ヘクタールに延べ2万2800本を植樹します。

この日は地元の都野小学校と直入中学校の児童・生徒、県内外からボランティア約500人が参加。3ヘクタールの山の斜面にケヤキやヤマザクラ、ヤマモミジなど10種類、計6400本を植樹しました。



↑「豊かな森に育って」と植樹に参加した児童たち



道の駅との共存共栄を目指して

「道の駅すごう」の機能を補完し、買い物に困っている高齢者等への利便性の向上が期待される「ローソン竹田すごう店」が11月17日開店しました。

道の駅に隣接するコンビニの開店は、農産物のPRや販路拡大に繋がるでしょう。



おいしい豚肉を食べて、寒い季節も元気に！

県産豚肉の消費拡大と食育の推進を目的に、大分県養豚協会（工藤厚憲会長）に加盟する市内の養豚農家が学校給食に地元産

の豚肉を無償提供しました。平成18年にスタートしたこの取り組みは今年で12年目。今回は市内の幼稚園3園、小学校12校、中学校6校、県立竹田支援学校に76キロ、1800食を提供しています。

11月14日には、生産者5人が久住小学校（山口和幸校長）を訪問。工藤会長は「安全安心な豚肉をたくさん食べて、元気に勉強やスポーツに頑張ってください」とあいさつ。全校児童は生産者と一緒に給食のメニューの「トンカツ」を味わいました。



久住地域のにぎわいの場に

久住コミュニティセンター（仮称）の新築工事に係る安全祈願祭が行われ、関係者約30人が出席。工事期間中の無事故を祈願しました。この施設の完成は来年3月を予定しています。



↑「流通・販売システムを確立しながら、自分ならではの方法で竹田の農産物売り込みたい」と平田さん

平田泰浩さんを竹田農業大使に任命

11月16日、農業情報発信の支援を行う「竹田農業大使」に、平田泰浩さん（パシフィックコンサルタンツ㈱）を任命しました。

平田さんは、平成12年に（株）竹田市わかば農業公社に入社し、道の駅たけたなど市内6店舗の経営責任者として活躍。現在はカボスやサフラン等を全国で取り扱うなど情報発信における一翼を担っています。



深谷洋二さんが銀メダル

10月26日から31日まで愛媛県で開催された「第17回全国障がい者スポーツ大会」に、県代表として出場した深谷洋二さん（萩・桜町東が砲丸投げ競技で見事銀メダルを獲得しました）。

熊谷明さん（久住・牧ノ元）は10月1日に滋賀県で行われた「第6回全日本マスターズロードレース大会」の男子5キロ、M75（75〜79歳の部）に出場。見事2位に輝きました。

情報発信の拠点施設オープン！

竹田市のキリシタン研究や調査、情報発信の拠点施設「竹田キリシタン研究所・資料館」が10月28日、竹田市竹田町に開館しました。

市とNPO法人竹田キリシタン未来計画「猪野一男代表が、駅前通りの空き店舗を今年4月からクラウドファンディングなどにより集まった資金540万円を活用し、改装。約120平方メートルの施設には、聖ヤコブ石像や原のINRI墓碑、聖杯や燭台などのキリシタン遺物が約40点展示されているスペースや観光ボランティアガイドの待機場所が設けられています。この日のオープニングセレモ



熊谷明さん、2位入賞



↑施設内には神戸市の牧師 田中諭さんから寄贈された20点のキリシタン遺物やイエズス会福岡修道院のルイス・フォンテス神父から贈られたアイコン画616点のうちの一部なども展示

ニーには市内外から100人を超える人が参加。猪野代表は「多くの人にキリシタンについて知ってもらい、まちの活性化に寄与したい」とあいさつ。来場者は早速展示されたキリシタン遺物に見入っていました。

11月15日、「平成29年度竹田市男女共同参画推進大会」が開催されました。講師の女装パフォーマーでライターのブルボンヌさんは、性に捉われない自分らしさが社会を変えていくと参加者に伝えました。



性の多様性について考えよう

木 THU 金 土 SAT 2017年(平成29年)

12月1日は「世界エイズデー」
「UPDATE! エイズのイメージを変えよう」
HIVに感染していても症状はありませんが、他人に感染させる力があります。早期発見・早期治療が重要ですので、HIV検査を受けましょう。
豊肥保健所では毎週火曜日の午前9時から11時まで、無料・匿名のHIV検査を行っています。※前日までの予約が必要です。当日の受付はできません。
豊肥保健所 ☎0974-22-0162(代)



1
・陽目の里「名水茶屋」(12月1日～3月31日まで冬季休業)
・竹田市総合文化ホール仮予約相談会 10:00-12:00(竹田市総合社会福祉センター)
・健康づくり教室「やさしいストレッチ」 14:00-15:00(竹田市総合社会福祉センター)
・健幸運動教室「体にいいね! 教室(感染症について)」 14:00-15:00(直入B&G海洋センター)
・第13回竹田市農業委員会総会 15:00～(市役所本庁3階5会議室)

2
・第13回歳末助け合いチャリティショー 午前の部10:00-12:00 午後の部14:00-16:00(久住公民館くじゅうサンホール)
・川野里子氏朗読会「遊び? 本気? 現代詩を楽しもう」18:30-19:30(竹田市立図書館)

今月のよりそいカフェ (認知症予防カフェ)

- 【竹田】
・12月1日・15日(金)13:30-15:30 古町商栄会
- 【荻】
・12月12日・26日(火)13:00-15:00 荻「しらみず」
- 【久住】
・12月12日(火)・21日(木)13:00-15:00 久住「りんどう」
- 【直入】
・12月8日・22日(金)13:00-15:00 直入「ゆのはな」
- 【竹田北部「双城」】
・12月7日・14日(木)13:00-15:00 出合いの湯
- 【竹田南部「あけぼの」】
・12月6日(木)13:00-15:00 入田分館
・12月12日(火)13:00-15:00 姫岳分館
・12月20日(水)13:00-15:00 宮砥分館
- 【都野】
・12月6日(木)13:30-15:30 きたみたきのう館
・12月16日(土)13:30-15:30 グループホームくたみのもり

7
・竹田温泉「花水月」休館日
・水の駅おづる休業日
・健幸運動教室「腰痛教室」 14:00-15:00(直入B&G海洋センター)

8
・健幸運動教室「体にいいね! 教室(血圧(病態編))」 14:00-15:00(直入B&G海洋センター)

9
・第44回竹田市少年少女駅伝ロードレース大会 9:30～開会式 9:50～スタート(竹田市総合運動公園陸上競技場)
・荻地域人権啓発推進講演会 13:30～(緑ヶ丘中学校)
・直入地域人権啓発推進講演会 13:30～(直入公民館大ホール)

14
・竹田温泉「花水月」休館日
・祖峰地区の山城めぐり 9:00扇森稲荷神社駐車場集合 ☎62-4100(竹田創生館)
・竹田市歩こう会「忘年歩こう会・荻の里温泉」 9:30下町公民館集合 ☎62-2501(山本)
・5歳児健診 13:00-15:30(竹田市総合社会福祉センター)
・健幸運動教室「腰痛教室」 14:00-15:00(直入B&G海洋センター)

15
・健幸運動教室「体にいいね! 教室(入浴について)」 14:00-15:00(直入B&G海洋センター)

16
・第29回「佐藤義美賞」竹田童謡作詩コンクール表彰式 16:00～(佐藤義美記念館隣「ことりのアトリエ」)
・『赤い鳥』創刊100年を迎え～義美・白秋・みすゞを辿る～ 16:50～(佐藤義美記念館隣「ことりのアトリエ」)
・第29回クリスマス音楽の夕べ 18:00-20:30(竹田商工会議所2階ホール)※中学生以上700円、小学生以下500円 ☎63-1823(瀧廉太郎会事務局・堀)

21
・竹田温泉「花水月」休館日
・大分県交通事故巡回相談 10:00-15:00(大分県豊肥振興局) ☎63-1171(豊肥振興局) ※要予約
・こころの健康相談 13:30-15:30(荻支所) ☎63-3346(竹田市心の相談支援事業所) ※要予約(相談日の前日午前中まで)
・健幸運動教室「腰痛教室」 14:00-15:00(直入B&G海洋センター)
・精神保健福祉相談 14:00-16:00(大分県豊肥保健所) ☎0974-22-0162(豊肥保健所) ※要予約

22
・健幸運動教室「体にいいね! 教室(血圧(食事編))」 14:00-15:00(直入B&G海洋センター)

23 天皇誕生日
・第20回クリスマス・キャロル 10:00-11:30(竹田市立図書館)
・親子ミニ門松・ミニクリスマスツリー作り 13:00～(竹田分館) ☎63-2638(竹田観光案内所)

TCTたけたケーブルテレビ特番情報

第71回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール
10月に開催された、第71回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール本選の様様をお届けします。今年は全国から32名の高校生が予選に出場し、そのうち11名が本選へ出場しました。若き声楽家の皆さんの歌声をお聴きください。
【放送日】
12月10日・17日・24日 いずれも日曜日 午後2時～
豊肥竹田市ケーブルネットワークセンター ☎76-1415

28
・竹田温泉「花水月」休館日
・荻の里温泉休館日
・健幸運動教室「腰痛教室」 14:00-15:00(直入B&G海洋センター)
・竹田市消防団年末夜警 19:30(予定)～市長・団長巡視(竹田方面隊) 副市長・消防長巡視(直入方面隊)

29
・荻の里温泉休館日
・竹田市消防団年末夜警 19:30(予定)～市長・団長巡視(荻方面隊) 副市長・消防長巡視(久住方面隊)

30
・竹田市消防団年末夜警

人権学習学級

どなたでも自由に受講できますので、ぜひお気軽にご参加ください。
日時 12月13日(水) 午後3時～
会場 市役所本庁3階会議室
内容 『老いじたく』～介護保険、成年後見の現場から～
講師 社会福祉士 河野雄三氏
※受講を希望される方は事前にご連絡ください。
豊肥竹田市生涯学習課 ☎63-4817

【今月の行政なんでも相談所】

地域	相談日	時間	開催場所
竹田	12月20日(水)	10:00～12:00	竹田市総合社会福祉センター 相談室
荻			荻公民館 幼児室
久住			久住公民館 健康相談室
直入			直入支所 小会議室

※行政なんでも相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで「困ったら一人で悩まず行政相談!」
[竹田]阿南 茂 ☎67-2608 [荻]佐藤 孝幸 ☎68-3510
[久住]本郷 俊一 ☎76-1304 [直入]児玉 龍明 ☎75-2426



日 SUN 月 MON 火 TUE 水 WED

<p>「竹田温泉花水月」年末年始の営業のお知らせ 年末年始の営業は次のとおりです。皆さん、ぜひ花水月へお越しください。お待ちしております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月28日(休) 休館日 ・12月29日(金) 大浴場 (11:00～21:00) ※特別時間 ・12月30日(土) 大浴場 (11:00～21:00) ※特別時間 ・12月31日(日) 大浴場 (11:00～21:00) ※特別時間 ・1月1日(月) 大浴場 (9:00～21:00) ※特別時間 ・1月2日(火) 大浴場 (11:00～21:00) ※特別時間 ・1月3日(水) 大浴場 (11:00～21:00) ※特別時間 ・1月4日(木) 休館日 ・1月5日(金) 大浴場 (11:00～22:00) ※通常営業 <p>※なお、露天風呂は12月～3月の間、土・日・祝日のみ(年末年始を除く)営業します。 ☎竹田温泉花水月 ☎64-1126</p>	<p>市民課環境衛生係からのお知らせ</p> <p>◎年末年始のごみ収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ○12月29日(金)から1月3日(木)まで、年末年始の休日のためゴミ収集は行いません。 ○1月4日(金)から通常業務となります。 ○古紙類・古布類については振替収集します。 1月1日(第1月曜日)の振替収集は行いません。 1月2日(第1火曜日)の振替収集は、1月9日(第2火曜日)に行います。 1月3日(第1水曜日)の振替収集は、1月10日(第2水曜日)に行います。(平成28年度家庭ごみ収集日程表をご覧ください) <p>◎年末年始の処理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇清掃センター・・・ごみの持ち込みは12月28日(木)の午前中まで、年始は1月4日(金)から※場内はごみ持ち込み車両による混雑が予想されます。粗大ごみや一時的な多量ごみ以外は、定期収集日に出していただくようお願いいたします。 ◇衛生センター(し尿処理場)・・・年末は12月28日(木)まで、年始は1月4日(金)から※し尿汲み取りの申し込みは年末に集中しますので、12月20日(木)までに汲み取り業者(竹田衛生社 ☎63-3546)へお申し込みください。 <p>☎竹田市市民課環境衛生係 ☎63-4821 / 清掃センター ☎68-2819</p>
---	---

<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹田市歩こう会「総合運動公園」 9:30本町マルシヨク前集合 ☎62-2501(山本) 	<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荻の里温泉休館日 ・竹田市総合文化ホール仮予約相談会 18:00-20:00(竹田市総合社会福祉センター) 	<p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしひろば 10:30-11:00(竹田市立図書館おはなしひろば) ・こころの健康相談 13:30-15:30(直入支所) ☎63-3346(竹田市心の相談支援事業所) ※要予約(相談日の前日午前中まで) ・健幸運動教室「ウォーキング教室」 14:00-15:00(直入B&G海洋センター) 	<p>6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水の駅おづる休業日
--	---	--	--

<p>10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〈ホームムービーの日〉竹田の8ミリ上映会 14:00-16:00(竹田市総合社会福祉センター) 	<p>11</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり教室「かんたん筋トレ」14:00-15:00(竹田市総合社会福祉センター) 	<p>12</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしひろば 10:30-11:00(竹田市立図書館おはなしひろば) ・健幸運動教室「ストレッチ・筋トレ教室」14:00-15:00(直入B&G海洋センター) 	<p>13</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1歳6か月児健診 13:00-15:30(竹田市総合社会福祉センター) ・人権学習学級 15:00～(市役所本庁3階会議室)
---	--	---	---

<p>17</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第10回雪っこカーニバルin久住 9:00～開会(久住公民館) 	<p>18</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荻の里温泉休館日 ・竹田市健康一直線応援セミナー 15:30～受付 16:00～開会(竹田市総合社会福祉センター) 	<p>19</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしひろば 10:30-11:00(竹田市立図書館おはなしひろば) ・健幸運動教室「ウォーキング教室」14:00-15:00(直入B&G海洋センター) 	<p>20</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉療養文化館「御前湯」休館日・長湯おんせん市場休業日 ・もぐもぐ教室 9:30-12:00(竹田市総合社会福祉センター) ・年金相談[完全予約制] 10:00-15:00(竹田市高齢者いきいき交流センター) ・大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00(大分県行政書士会[大分市]) ☎097-537-7089(大分県行政書士会事務局) ・健康づくり教室「体にいいね!教室」14:00-15:00(竹田市総合社会福祉センター)
---	--	--	--

<p>24</p>	<p>25</p> <p>【納期限】市県民税4期、国民健康保険税9期、介護保険料・後期高齢者医療保険料6期</p>	<p>26</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしひろば 10:30-11:00(竹田市立図書館おはなしひろば) ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田市総合社会福祉センター) ☎63-3346(竹田市心の相談支援事業所) ※要予約(相談日の前日午前中まで) ・健幸運動教室「ストレッチ・筋トレ教室」14:00-15:00(直入B&G海洋センター) 	<p>27</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荻の里温泉休館日 ・こころの健康相談 13:30-15:30(久住保健センター) ☎63-3346(竹田市心の相談支援事業所) ※要予約(相談日の前日午前中まで)
------------------	--	--	--

<p>31</p> <p>■2018年1月上旬の主な予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月1日(月) ・2018年荻地域新春歩こう会 6:00～開会式・スタート(荻公民館) ※参加料 小学生以上100円 ☎68-2025(荻公民館) 1月2日(火) ・第41回相良慶隆杯竹田新春マラソン大会 9:30～開会式 10:00～スタート(竹田市総合運動公園陸上競技場) ☎090-4771-8491(竹田市陸上競技協会・甲斐) 1月3日(水) ・第31回新春たこあげ大会 9:00～受付 9:30～開会(竹田市総合運動公園) ☎090-4993-7588(竹田市レクリエーション協会・阿南) 1月7日(日) ・平成30年竹田市消防特別点検 8:30～(竹田市総合運動公園) ・平成29年度竹田市成人式 12:00～受付 13:00～開会(久住公民館くじゅうサンホール) 	<p>月間・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歳末たすけあい運動～12/31(日) ○大気汚染防止推進月間 ○地球温暖化防止推進月間 ○省エネ総点検の日 12/1(金) ○障害者週間 12/3(日)～9(土) ○人権週間12/4(月)～10(日) ○北朝鮮人権侵害問題啓発週間12/10(日)～16(土)
--	---

たけだん 情報 12月号

催し

平成29年度竹田市成人式を 開催します

日時 平成30年1月7日(日) 正
午～受付/午後1時～開会
場所 久住公民館くじゅうサン
ホール

対象者 平成9年4月2日から
平成10年4月1日までに生まれ
た人で、市内在住及び市内中学
校を卒業し、学業や就職等で市
外に在住されている人。

※対象者には中学卒業名簿等を
もとに、個別にご案内を送付し
ましたが、まだ届いていない方
はご連絡ください。

竹田市生涯学習課 ☎63-
4817

幼稚園・保育所(園)

平成30年度認可保育所(園)及び 認定こども園の入所申込受付

平成30年度の認可保育所(園)
及び認定こども園の入所申し込
み受付を行います。

竹田市社会福祉課 各支所地
域振興課及び各保育所(園)に備
え付けの申請書に必要事項を記
入、押印のうえ、添付書類とあ
わせてお申し込みください。

詳しい内容は、自治会長文書
で回覧される「平成30年度保育
所入所のご案内」をご覧ください。
受付期間 12月11日(月)～平成30
年1月12日(金)

※土・日・祝日、年末年始の期
間を除く
※先着順ではありません。ただ
し、受付期間内に申し込みされ
た方が優先されますので、期間
内の申し込みをお願いします。
申し込み・提出先

希望する教育 保育施設 保育所(園)	申し込み 提出先
認定こども園 (保育を必要と する子ども)	竹田市社会福祉 課及び各支所地 域振興課
認定こども園 (教育利用を希 望する子ども)	なおいりこども 園

※認定こども園では保育を必要
とする0歳児～5歳児のほか、
保護者の就労状況等に関わりな
く、3歳児～5歳児であればど
のお子さんも教育・保育を一体
的に受けることができます。

※保育を必要とせず、認定こど
も園の教育利用を申し込まれる
方は、直接なおいりこども園へ
お申し出いただき、内定を受け
たあと園を通じて利用のための
認定申請をしていただきます。

竹田市社会福祉課子育て支援
係 ☎63-4811

平成30年度市立幼稚園の入 園願書受付

市立竹田幼稚園、南部幼稚園、
直入幼稚園の3園では、平成30
年度の入園願書の受付を始めま
す。

市立幼稚園のある竹田地域・
直入地域の対象児の保護者の方
には入園願書を郵送します。12
月中に願書が届かない場合、ま
たその他の地域に在住の方で入
園を希望する場合はご連絡くだ
さい。

対象となる子ども

○竹田幼稚園・南部幼稚園
平成24年4月2日～平成25年
4月1日生まれ(5歳児)

直入幼稚園

平成24年4月2日～平成26年
4月1日生まれ(4・5歳児)

竹田市学校教育課

☎63-4833
竹田幼稚園 ☎63-1081
南部幼稚園 ☎63-1084
直入幼稚園 ☎75-2230

年金

あなたの年金、簡単便利な 「ねんきんネット」で!

「ねんきんネット」とは、これ
までの年金記録や将来受け取る
年金の見込額、ねんきん定期便
や年金振込通知書など、ご自身
の年金に関する情報をパソコン
やスマートフォンから、いつで
もどこでも確認できるサービス
です。利用にはユーザIDの取
得が必要です。「年金手帳」に記
載されている「基礎年金番号」を
用意して、インターネットから
年金事務所のホームページに入
り、登録を行いましょ。

詳しくは「ねんきんネット」
(<http://www.nenkin.go.jp/net/>)
で検索してください。

大分県年金事務所国民年金課
☎097-552-1211

消費者行政

配置薬設置の注意点

「配置薬の業者が数年間薬の入
れ替えに來なかつたので、残つ
ていた使用期限切れの薬を廃棄
した。最近になって突然業者が
來訪し、廃棄した分を含む薬代
を支払うよう言われた」といつ
た相談があります。「配置薬」と
は販売員が消費者宅へ薬を届け、
次回の訪問時に消費者が使った
分の薬代を支払う仕組みで、勝
手に処分するとその分の代金を
請求されることがあります。長
期間訪問がない場合でも、使わ
ない薬は自分の判断で処分せず、
必要ないと思ったら解約を申し
出て引き取ってもらうようにし
ましょ。

竹田市市民課窓口(竹田市消
費生活センター) ☎63-4834
午前8時30分～午後5時(平日
のみ)
大分県消費生活・男女共同参画
プラザ(アイネス)
☎097-534-0999



農業

農業用廃プラスチックを回収します

使用済みのビニールやマルチなどの農業用廃プラスチック類は、法律で適正な処理が義務づけられています。回収場所へ運搬する場合は、「運搬車両の表示」及び「書面の備え付け(携帯)」を行うとともに、当日は印鑑をご持参ください。

回収する農業用廃プラスチック類 ハウスの農業用ビニール、農業用のマルチ資材、ラップサイレージ、肥料袋(ビニール)、育苗用ポット、農薬のプラスチック製空容器など
※農ビニールと農ポリに分類して持ち込んでください。

回収日程(予定)

- 菅生育苗センター 12月6日 (水)・3月15日(木)
- 荻堆肥センター 12月8日 (金)・1月17日(水)・3月16日(金)
- 久住野菜集出荷場 12月7日 (木)・3月13日(火)
- 直入野菜集出荷場 3月14日 (水)

回収時間 午前9時～午後3時
※時間内での持ち込みをお願いします。

料金

個人 5円/kg(税別)

法人(企業) 7円/kg(税別)

○竹田市農政課 ☎63-4805

大分県農協豊肥事業部園芸課

☎63-1224

「農業用生分解マルチフィルム」購入費を補助します

竹田市では「環境に配慮した畑作営農の推進」を目的として、平成30年度の作付けに使用する生分解マルチに要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付します。

※生分解マルチフィルムとは：使用後4か月で土中の微生物により分解されるマルチフィルム。収穫後の回収作業にかかる労力を低減することで「農作業の省力化」及び「廃プラの排出量の削減」を図ることができます。

補助率 3分の1以内(申込み多数の場合は補助率の変動があります)

作付品目 スイートコーン、白菜、大根、レタス(全4品目)
補助金交付対象者

次の要件をすべて満たす者とします。

○市内に居住し農地を所有している者。または竹田市農業委員

会で使用貸借の許可を受けており、市内で農業を営む者

○作付面積が10アール以上の畑作営農を行っている者

○市税等の滞納がない者

申込 希望される方は、申請書に必要事項(作地の地番、面積)等を記入し、捺印のうえ提出してください。

申込期限 12月27日(水)

○竹田市西部営農地区推進協議会(事務局)竹田市農政課ブランド推進室 ☎63-4805

菅生サービスセンター

☎63-2331

荻グリーン店 ☎63-2807

上下水道課からのお知らせ

水道管凍結に注意

寒冷期となりました。水道管は、気温がマイナス3℃以下になると破裂したり、凍結して水が出なくなります。毎年この時期に、水道管の破裂事故が多く発生しています。

水が出ないなどの異常がありましたら、メーターより宅内側にある副止水栓を止めて、指定給水装置工事業者に修理を依頼しましょう。副止水栓のない

家庭は、修理の時に必ず取り付けてください。修理の経費については使用者負担となります。

水道管にも冬支度を

気温が低い日は水道管の凍結防止のため、水道管にも防寒対策を行ってください。

「ご家庭でできる防寒対策」

水道管が直接外気に触れないよう、保温材を巻きつけ、その上からビニールで固定し、保温材が濡れないようにビニールテープ等で下からすきまなく重ねて巻きます。

※保温材は、市販されているもののほかに、毛布・発泡スチロール等ご家庭にある物でも代用できます。

○竹田市上下水道課

☎63-4836

市町村設置型未併処理浄化槽の設置等をおすすめします

川や海などの汚れの大きな原因は、家庭から出る生活排水と言われています。炊事や洗濯、風呂等からの生活雑排水は、生活排水全体の有機汚濁(水質を汚濁させる汚れ分…BOD)のうち70%以上を占めると言われています。

こうしたことから竹田市では、

し尿も生活排水もまとめて高度に処理する市町村設置型合併処理浄化槽の設置をすすめています。また、農業集落排水処理施設やコミュニティ・プラントの対象区域に住んでいる皆様には、施設への加入をすすめています。

現在使用されている汲み取り式トイレや単独浄化槽から、水洗トイレや各排水処理施設及び市町村設置型合併処理浄化槽への転換をぜひご検討ください。なお、切り替えを行う方は、工事等の前に市への申請等が必要となりますので、竹田市上下水道課へご連絡ください。

1 農業集落排水処理施設

荻地域 馬場、桜町東、桜町西、桜町南、桜町栄(一部区域外あり)

久住地域 本町、下町、田向町、新町、飛森、建宮、仲村、道園、阿蔵野、阿蔵野東(一部区域外あり)

2 コミュニティ・プラント排水処理施設

七里分譲地の一部

3 市町村設置型合併処理浄化槽

1及び2を除く区域

☎竹田市上下水道課生活排水係

☎63-11111

(内線181-182)

定例会・講習会

大分県難聴者協会定例会

中途失聴者及び難聴者の自助グループで、聞こえの悩みを分かち合い、明るく生活ができるよう定例会を開催しています。要約筆記の支援も受けています。参加費は無料、申込は不要です。お気軽にご参加ください。
日時 12月9日(土)、2月11日(日)、3月10日(土) いずれも午前10時～12時

場所 大分県聴覚障害者センター(大分市大津町)

☎大分県難聴者協会 ☎080

17421261(小倉)

FAX 0977-757645

Email: togura72@gmail.com

消防設備点検資格者講習

◇再講習

対象者

- ・平成24年度に資格を取得した消防設備点検資格者
- ・平成24年度に再講習を受けた消防設備点検資格者

実施日

- ・第1種 平成30年1月31日(水)
 - ・第2種 平成30年2月1日(木)
- 会場 大分県教育会館(大分市

下郡496-38) 受付期間 12月21日(木)まで

◇新規 対象者

消防法施行規則第31条の6第6項及び平成12年消防庁告示第11号に規定する受講資格を有する者

実施日

- ・第1種 平成30年2月14日(水) 16日(金)
- ・第2種 平成30年2月21日(水)

23日(金) 会場 ホルトホール大分(大分市金池南1丁目5番1号) 受付期間 12月25日(月)～平成30年1月26日(金)

※科目免除のある方は、受講料が変わってきますので当協会までご連絡ください。

☎(一財)大分県消防設備安全協会(T8700023 大分市長浜町2-12-10昭栄ビル4階) ☎097-537-3125

健康アプリ「^{あるとつく}おおいた歩得」の利用が始まりました!

「^{あるとつく}おおいた歩得」は、県民の健康維持につながる生活習慣の定着化を図ることを目的に、無理せず楽しみながら参加でき、継続して利用できるアプリケーションです。

日常のウォーキングや健診などによって得られる健康ポイントが目標ポイントに達すると、「^{あるとつく}おおいた歩得カード」が画面に表示されます。またこのカードは、県内の協力店で提示すると特典を受けられるお得なカードです。他にもランクアップにより、豪華商品を抽選でプレゼント! みんなで健康になって、「^{あるとつく}おおいた歩得カード」を獲得しましょう!

大分県に在住の18歳以上(高校生を除く)の方が対象となります。

詳しくはホームページをチェック

おおいた歩得

携帯電話・スマートフォンからはこちら



☎大分県福祉保健部健康づくり支援課 ☎097-506-2666

募 集

**平成30年度大分県立盲学校
入学者募集**

〔幼稚部〕

対象

○両眼の視力がおおむね0.3未満の者、または視力以外の視機能障がいが高度な者で、拡大鏡等の使用によっても文字等の視覚による認識が困難な者

○視覚障がいを主たる障がいとし、他の障がいを併せ有する者
○知的障がいを主たる障がいとし、視覚障がいを併せ有する者
○県内に在住し、平成24年4月2日から平成27年4月1日までに生まれた者

出願期間 平成30年1月9日(火)～19日(金)

※出願書類は、盲学校で平成30年1月4日(木)から配布

入学希望者面談期間 平成30年1月22日(月)～25日(木) 午後3時～4時

〔高等部〕

対象

○視覚に障がいがある者(両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者)

○年齢は問いません

募集学科

○本科普通科(中学校卒業の者) 高等学校卒業資格を取得し、大学進学・就職等をめざします。単一障がい学級8名
重復障がい学級3名

○専攻科(高校卒業以上の者) 保健療科(あんまマッサージ指圧師国家資格をめざす学科)8名

理療科(あんま師・はり師・きゅう師国家資格をめざす学科)8名

出願期間 平成30年2月9日(金)～16日(金)

※出願書類は、盲学校で12月4日(月)から配布。

面接・適性検査 平成30年2月27日(火)

学力検査 平成30年3月6日(火)

○大分県立盲学校(〒870-0026 大分市金池町3丁目1番75号) ☎097-532-2638

**大分県立大分高等技術専門
校生徒募集**

当校では、自動車整備科・電気設備科などで就職するために必要な知識・技能を習得できます。

申込期間 平成30年1月4日(木)～31日(水)

訓練期間 平成30年4月10日(火)

から1年間、または2年間
対象 離転職者(18～39歳)、新
規高等学校卒業見込みの方など
特典 雇用保険の給付延長、通
学手当の支給、寮設備有り等
○大分県立大分高等技術専門校
☎097-542-3411

障がい者支援

**『虹色ウインタースクール』
ボランティア募集**

市内在住の障がいのあるお子
さんに楽しい冬休みを過ごして
もらうため、「虹色ウインター
スクール」を行います。

その「虹色ウインタースクー
ル」の参加者と一緒に楽しく過
ごしていただけるボランティア
を募集します。高校生以上の方
であれば年齢、性別は問いませ
ん。多くの方のご応募お待ちし
ています。

日時 12月26日(火)

※ボランティア活動時間 午前
8時30分～午後5時頃まで

場所 グループホーム来民
荘(竹田市久住町大字有氏
2208番地1)

募集期限 12月15日(金)

※期限以降も随時受け付けます
○・☎竹田市社会福祉課障がい

福祉係 ☎63-4811

**第29回豊の国ねりん。ピッ
ク「シルバーふれあい短歌・俳
句・川柳展」作品募集**

平成30年5月9日(木)から5月
14日(月)まで大分県立美術館で開
催される、豊の国ねりん。ピッ
ク「シルバーふれあい短歌・俳
句・川柳展」の作品を募集しま
す。

募集資格 60歳以上(昭和34年
4月1日以前に生まれた方)の
大分県在住者

募集点数 ①応募点数は1人に
つき、短歌を1首、俳句を2句、
川柳を2句までとし、未発表作
品に限る。(ただし、川柳は課
題を設け、「家族」とします)

募集期間 平成30年1月1日(月)
～31日(水)(当日の消印有効)

参加料 無料

応募規定 応募はチラシの専用
応募ハガキを用いて行うこと。

(チラシは、竹田市高齢者福祉
課、生涯学習課、各支所に備え
ています)

☎竹田市高齢者福祉課
☎63-1111(内線138)

平成30年度豊西准看護学院学生募集

厚生労働大臣が指定する専門実践教育訓練講座指定校で、
一定の要件を満たす方は教育訓練給付金が受給できます。働
きながら通える学院です。

	一次募集	二次募集(実施する場合)
修業年限	2年(昼間)	
受験日時	平成30年2月4日(日) 午前9時～	平成30年2月25日(日) 午前9時～
募集人数	20名	若干名
出願期間	平成30年1月31日(木) 必着	平成30年2月6日(火) ～2月22日(木)必着
願書提出先 試験会場	豊後大野市竹田市医師会共立豊西准看護学院 〒879-6601 豊後大野市緒方町馬場94-13 ☎0974-42-2432	

※二次募集は定員に満たない場合、実施します。実施の有無
については、2月6日以降、本学院に直接お問い合わせいた
だくか、竹田市医師会のホームページをご確認ください。

国指定史跡岡城跡が追加指定に

国の文化審議会は国指定史跡岡城跡について、隣接エリアを追加指定するよう文部科学省に答申しました。

今回追加指定となったのは、下原門につながる登城道沿いの菅、大岩両家の屋敷跡などで、1万2703平方メートルが追加され、指定面積は51万3339平方メートルとなりました。追加指定区域にはかまぼこ型の石塁や石垣が現存しています。

竹田市人事異動

(平成29年12月1日付)

【課長級】▽久住支所地域振興課

長兼会計課久住分室長兼生涯学習課付課長兼久住学校給食共同調理場次長兼選挙管理委員会久住支局長(久住支所地域振興課

長兼会計課久住分室長兼産業建設係長事務取扱兼生涯学習課付課長兼久住学校給食共同調理場次長兼選挙管理委員会久住支局長)後藤惟稔

【課長補佐】▽財政課長補佐(財政課長補佐兼財政係長 筑紫聡)▽農政課畜産振興室長補佐(農政課畜産振興室主幹)工藤正蔵)▽久住支所地域振興課長補佐兼人権・同和对策課長補佐(企画情報課農村回帰推進担当兼久住学校給食共同調理場次長兼選挙管理委員会久住支局次長(農政課畜産振興室長補佐)若杉浩

司)▽久住支所地域振興課長補佐兼産業建設係長兼久住学校給食共同調理場次長(農林整備課長補佐兼基盤整備係長)佐藤淳一郎

【係長】▽財政課財政係長(財政課後藤英樹)▽農林整備課農村計画係長(久住支所地域振興課)渡辺長武)▽農林整備課基盤整備係長(農林整備課農村計画係長)吉野謙吾)▽久住支所地域振興課主幹兼市民係長兼久住学校給食共同調理場次長(久住支所地域振興課主幹兼市民係長兼人権・同和对策課係長(企画情報課農村回帰推進担当兼久住学校給食共同調理場次長兼選挙管理委員会久住支局次長)工藤美紀

【一般】▽農政課(久住支所地域振興課)磯野俊彦

「地元で働いてみませんか？」

求人情報

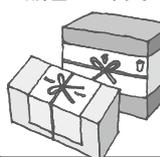
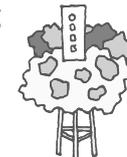
ハローワーク豊後大野
竹田市ふるさとハローワーク ☎63-1101

- ①清掃員 1人12.8万円
- ②配達員 1人14万円
- ③ナイトフロント 1人16~18万円
- ④養鶏作業員 1人17.6万円
- ⑤看護職員 1人17.1~21.7万円
- ⑥製材工 2人14.6万円
- ⑦畜産 2人16.9~20.8万円
- ⑧一般土木作業員 1人18.4万円
- ⑨運転手 1人13.7~23万円
- ⑩一般事務 1人13.2万円
- ⑪プラスチック加工員 1人11.2万円
- ⑫介護員 2人13.5~17.5万円

【パート求人】(時給)

- ⑬営業アシスタント・販売 1人800~1000円
- ⑭レジ係 5人770円
- ⑮ホール接客 1人900~950円
- ⑯調理員 1人760円
- ⑰夜勤専門員 1人900円
- ⑱携帯電話販売員 1人800円
- ⑲清掃及び雑務係 1人750円
- ⑳送迎運転手 1人800円
- ㉑加工・パック詰め・陳列 1人800円
- ㉒販売員 1人750~900円
- ㉓牧場作業員 1人750~800円
- ㉔清掃 1人750~830円

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

<p>みんなで徹底しよう 三ない運動</p> <p>贈らない! 求めない! 受け取らない!</p> <p>これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。</p>	<p>秘書等が代理で出席する場合の結婚祝</p> 	<p>地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入</p> 	<p>お祭りへの寄附・差入</p> 	<p>町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入</p> 	<p>落成式・開店祝等の花輪</p> 
	<p>病気見舞</p> 	<p>お歳暮・お年賀</p> 	<p>入学祝・卒業祝</p> 	<p>葬儀の花輪・供花</p> 	<p>秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典</p> 

年末年始は何かと贈り物やお祝い事をする機会の多いシーズンですが、政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは公職選挙法で禁止されています。また、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることも禁止されています。

政治家は選挙区内の人に対して答礼のための自筆によるものを除き、年賀状等の時候のあいさつ状を出すことも禁止されています。

お金のかからない明るい選挙を実現するために、寄附禁止のルールを守りましょう。

☎竹田市選挙管理委員会事務局 ☎63-4814



休日及び夜間の在宅当番医院

12月の在宅当番医院

当番日	医療機関	電話番号	当番日	医療機関	電話番号
1(金)	佐藤医院	☎68-2005	17(日)	竹田医師会病院	☎63-3241
2(土)	大久保病院	☎64-7777	18(月)	道全内科	☎63-2270
3(日)	竹田医師会病院	☎63-3241	19(火)	志賀内科	☎63-2083
4(月)	道全内科	☎63-2270	20(水)	古島眼科	☎63-2407
5(火)	志賀内科	☎63-2083	21(木)	くどう循環器科・内科	☎63-2304
6(水)	久住加藤医院	☎76-0008	22(金)	須小耳鼻咽喉科	☎63-3387
7(木)	竹田診療所	☎62-4014	23(土)	竹田医師会病院	☎63-3241
8(金)	柚須医院	☎63-2016	24(日)	大久保病院	☎64-7777
9(土)	竹田医師会病院	☎63-3241	25(月)	道全内科	☎63-2270
10(日)	大久保病院	☎64-7777	26(火)	志賀内科	☎63-2083
11(月)	道全内科	☎63-2270	27(水)	秦医院	☎63-2246
12(火)	加藤内科医院	☎63-2006	28(木)	竹田診療所	☎62-4014
13(水)	志賀内科	☎63-2083	29(金)	柚須医院	☎63-2016
14(木)	伊藤医院	☎75-2222	30(土)	大久保病院	☎64-7777
15(金)	竹田クリニック	☎64-9000	31(日)	竹田医師会病院	☎63-3241
16(土)	大久保病院	☎64-7777			

受付時間 平日夜間 18:00～21:00 土曜日 13:00～21:00
日曜、祝日 9:00～21:00

注意事項

- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
- ・当番医は、やむを得ず変更される場合があります。必ず事前に症状などを電話で連絡したうえで受診してください。
- ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。
- ・原則として小学生以下の小児救急に関しては、小児科外来休日当番病院を受診してください。

※当番医の情報についてはケーブルテレビのデータ放送「休日当番医」に掲載しています。また、竹田市消防署(☎63-0119)でも確認できます。

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
12/3(日)	久住加藤医院 歯科診療部	☎76-0008
12/10(日)	長湯ごとう歯科	☎75-3001
12/17(日)	竹田市荻歯科診療所	☎68-3263
12/23(土)	長湯ごとう歯科	☎75-3001
12/24(日)	竹下歯科医院	☎62-2662
12/29(金)	歯科筑紫医院	☎76-0024
12/30(土)	竹田市荻歯科診療所	☎68-3263
12/31(日)	まつもと歯科クリニック	☎62-2400

※診療時間 9:00～12:00(受付11:30まで)
※診療時間を確認のうえ、受診してください。

小児科外来休日当番医院

当番日	医療機関
12/2(土)	みやわき小児科・三重東クリニック・竹田市立こども診療所
12/3(日)	豊後大野市民病院
12/9(土)	みやわき小児科・三重東クリニック・竹田市立こども診療所
12/10(日)	豊後大野市民病院
12/16(土)	みやわき小児科・三重東クリニック・竹田市立こども診療所
12/17(日)	豊後大野市民病院
12/23(土)	豊後大野市民病院
12/24(日)	みやわき小児科
12/29(金)	みやわき小児科
12/30(土)	豊後大野市民病院
12/31(日)	豊後大野市民病院
1/1(月)	豊後大野市民病院
1/2(火)	豊後大野市民病院
1/3(水)	豊後大野市民病院

◎豊後大野市民病院(☎0974-42-3121)／みやわき小児科(☎0974-24-0230)／三重東クリニック(☎0974-22-6333)／竹田市立こども診療所(☎63-3838)

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は9:00～12:00)

診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは8:30～12:00)

受診時の注意 当番医療機関についてはやむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番医療機関または竹田市消防署(☎63-0119)に電話でご確認ください。また、院外薬局が休みの場合には、あらかじめ用意された約束処方となることがあります。なお、毎月の当番表については、大分県豊肥保健所のホームページのお知らせ欄にも掲載しています。

出張！

えがおの子育て 小児科



— 地域医療・小児医療の視点から —

第37回 生きる力を身に付けさせる

私は、「人間には得手不得手があるもの、子どもに対して診を行い、子どもたちの気になることを就学までどう解決していくかについての話し合いが終了した時、すでにあたりは真っ暗になっていました。こんな時間に失礼かとも思いましたが、当地在住の恩師に連絡を差し上げたところ、ご自宅に招待くださいました。現役として、子どもの悩みに向き合っておられる姿、そして子どもたちが伸びるための手助けができて教員を育成しようとされている姿に、敬愛の念が深まりました。

3年前の冬、竹田で5歳児健診を行い、子どもたちの気になることを就学までどう解決していくかについての話し合いが終了した時、すでにあたりは真っ暗になっていました。こんな時間に失礼かとも思いましたが、当地在住の恩師に連絡を差し上げたところ、ご自宅に招待くださいました。現役として、子どもの悩みに向き合っておられる姿、そして子どもたちが伸びるための手助けができて教員を育成しようとされている姿に、敬愛の念が深まりました。

教育と医療。見ている角度が違うので、発想も異なっていることに新鮮な驚きを感じました。視線の先は同じ子どもたちで、どちらも正解なのだろうと納得しました。短い時間でしたが、有意義な議論ができ、大分市への帰途につきました。

子どもが困難にぶつかったときは、誰のせいでもない。そして、本人も周りも、少しずつの過ちをしているのだと思います。みんなが少しずつ変わっていくことが必要なのに、模範解答がないのが「子育て」。しかし、みんなが考えることはできる。そしてそれが、やがて結果として現れると信じています。

(大分大学客員教授 是松聖悟)



日々の積み重ね

今月の学び舎 **あさひヶ丘保育園**

あさひヶ丘保育園は、前方は(南側)祖母山や傾山など九州山地を一望でき、後方には(北側)久住連山を望める小高い場所に位置し、周りも自然豊かな場所です。来園された方は「これは景色がとってもいいですねえ」と言ってくれます。そんな環境の中で、子どもたちも元気ハツラツ、四季折々の変化を満喫しながら、ところ狭しと園庭を走りまわっています。



↑大きなさつまいもが採れました

春の田んぼで泥んこ遊び、畑では玉ねぎひきき、夏には命水苑でのエノハのつかみ取り、秋にはさつまい芋の収穫、季節ならではの体験をしています。



↑竹田荘での野点

はの体験をしています。

毎朝の集い後は、0歳児から各クラスのパターン保育を行い、就学前の5歳児になる頃には机につき数十分座り、集中できるようになっています。園外活動の老人施設への訪問や防犯協会の防犯パレード、消防の防火パレード、竹田荘での野点や碧雲寺の座禅会、人の大勢いるなかでも、保育士の指示を聞いて行動できますし、避難訓練などの緊急時にも発揮できています。毎日の繰り返しでの指導の大切さを実感しています。

保育室は、各クラスの仕切りをなくしオープンにしているこ

ともあり、自由に行き来ができ、大きい子は小さい子のお世話や面倒をみるなど、異年齢交流も盛んで、助け合いや優しさが自然に身につけてきているように思います。

来園者には挨拶もでき、どこに行っても「ありがとう」が言え、靴もいつの間にか揃えて靴箱に入れるようになり、日々の成長に驚くばかりです。

毎日、子どもたちと保育士の明るく元気な声が園舎に響いています。

(穴見 貴信)



↑日々、明るく元気な子どもたち

まるごと博物館 145

城原八幡社は、大字米納字神ノ原にあり、祭神は景行天皇・比賣大神・応神天皇・神功皇后である。

景行天皇の御世、九州遠征の折、禰野菅生志の土蜘蛛を征伐した。しかし賊の反撃が強く城原に引き返し、隊を整え、再度攻めて討伐した。

その、引き返した地が上松原である。応神天皇(271)年、この地方の人々が松原に一祠を造営し景行天皇の御霊を祀った。これが神社の起源である。

建久7(1196)年、国主・大友能直が豊後国に八幡宮7社の一つとされたので、社頭は繁栄し轟木町と神町の二つの市場が形成される程であった。

天正14(1586)年、島津軍侵入の折、神主・日野品秀は兵火を避け、ひそかに八幡社のご神霊を産山(熊本県)に奉安した。

文禄3(1594)年、中川秀成が岡に入封した際、信仰

岡の総鎮守・城原八幡社



↑城原八幡社

の支えとして、城原八幡社のご神霊を産山から竹田の勝山に勧請し、岡の総鎮守と定められた。それによりその地を八幡山と呼ぶようになった。2年後の慶長元年、靈験により八幡神は旧地の城原に遷座された。翌2年、上松原は風当たりが強いということで、字神ノ原の現在地に遷された。以後、藩の厚遇を受け、神領と70石を賜っていた。現在、近郷では、数少ない県社となっている。氏は、竹田・豊岡・岡本・明治・宮城・城原の6地区である。政教分離の現在、公の援助がなく氏子の浄財に頼っている状態である。

(麻生 敏三)

12月3日から9日は「障害者週間」です

誰もがイキイキ暮らせる 共生社会へ

障がい者やその家族の方の声を聞くことで理解を深め、障がいのある人となし人をお互いに尊重し支え合う「共生社会」の実現を目指して、竹田市内においてさまざまな取り組みが行われています。今回は、「特定非営利活動法人くたみの里」を紹介します。

平成27年3月、「大自然の中で、ゆっくり働いてみませんか」をキャッチフレーズに、就労継続支援B型事業所を開設しました。主な活動として、一つ目は、隣接している「ほていの湯」の管理、接客、清掃等を行う仕事をしています。二つ目は、なにもない畑に一からハウスを建ててビニールを張り、トマトの苗を植え栽培を行っています。三つ目は、都野地区にある「スウェデポニツク久住」に向き、ハーブを植えるための前準備の作業、出荷の補助・片付けを行っています。四つ目は、市内病院と提携している企業と契約し、食器洗いの作業のお手伝いをしています。

また、「くじゅう花公園開設当初より花の植え替え作業や草刈り等、定期的に行っています。その他、地域の個人宅に行き、自宅周辺の草刈りやお墓の掃除、メンバーの特技を生かし包丁とぎも始めました。丁寧に行ってくれると好評でお陰さまで依頼も少しずつ増えてきました。

今年6月よりグループホーム「来民荘(くたみそう)」も開所し活動の幅も拡充しました。今後、就労支援の充実と活性化、明るい笑顔で集える施設を目指し、一歩ずつ確実に進歩していきたいと考えています。

【事業所名称】特定非営利活動法人くたみの里 ☎77-2680



平成30年度職業訓練生募集

国立県営福岡障害者職業能力開発校(北九州市若松区)では、平成30年度の訓練生を募集しています。

科名 機械CAD科・プログラマー設計科・商業デザイン科・OA事務科・建築設計科・流通ビジネス科・総合実務科
応募期間 平成30年1月10日(水)まで
選考試験 平成30年2月6日(火)～8日(木)

国立県営福岡障害者職業能力開発校
☎093-741-5431

みんなで防ごう!

障がい者虐待

障がい者虐待は、どこでも起こりうる身近な問題です。

障がい者虐待に気づいた方は、一人で抱え込んだり放置したりせずに、竹田市障害者虐待防止センターにご連絡ください。早めの対応や支援が障がい者と虐待者双方の救済へとつながります。ご協力をお願いします。

☎竹田市障害者虐待防止センター(竹田市社会福祉課内)
☎63-4811
FAX 63-0988



北朝鮮当局による人権侵害問題に関心と認識を深めましょう

「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」では、12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」に定めています。

拉致問題をはじめとする北朝鮮当局の人権侵害問題は早急に解決すべき国民的課題であり、また国際社会を挙げて取り組むべき問題です。私たち一人ひとりが、この問題に対する関心と認識を深める必要があります。

☎竹田市人権・同和対策課
☎63-4820



12月4日から10日は「人権週間」です

別やいじめのない社会をつくるには、私たち一人ひとりの「みんなの人権を大切に」「気持ちと行動が必要です。」

世界人権宣言

第一条 人はみな、生まれながらにして自由です。ひとりとりがかけがえのない人間であり、平等です。
第二条 人はみな、自由に、安心して生きる権利をもっています。

「世界人権宣言」は、1948(昭和23)年12月10日にパリで開催された第3回国際連合総会に

「世界人権宣言」は、1948(昭和23)年12月10日にパリで開催された第3回国際連合総会に催された第3回国際連合総会に
☎63-4817

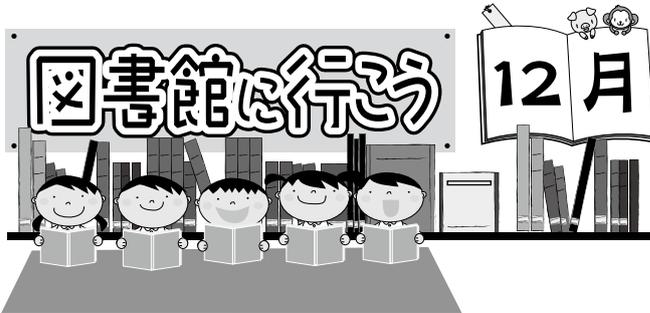


「元号」 山本博文 (悟空出版)

平成も30年を迎えますが、新しい年号は何になるのでしょうか？

この本は大化から平成に至るすべての元号の出版、改元理由、元号使用期間その時代の在位天皇などの基礎データに加え、その時代に起きた主なできごとを解説しています。全部で247、さあ平成の次の248番目は？

一般の本



- 竹田市立図書館 TEL & FAX 63-1048
- 荻駅交流館図書室 TEL & FAX 68-2200
- 久住図書室 TEL 76-0717 FAX 76-0724
- 直入図書室 TEL 75-2211 FAX 75-2217

司書おすすめの一冊



子どもの本

「ごはんはおいしい」 ぱく きょんみ (福音館書店)



ごはんはごはんになるまでにいっぱいおはなしがあるんだよ。

詩人のぱくきょんみさんが、歌うように語り、写真家の鈴木理策さんが写真を添えてそれぞれをかみしめるように味わえる一冊です。みんなおいしいごはん大好きかな？

郷土の本

「カミサマホトケサマ 国東半島」 船尾 修 (冬青社)



神と人間が交歓する地、国東半島へ移住して17年の写真家船尾修がとらえたこの半島の奥深さ、カミサマの気配が伝統行事のあちこちに感じられる写真集です。

新刊のご案内

【一般の本】

- ・西郷どん (KADOKAWA) 林 真理子
- ・たゆたえども沈まず (幻冬舎) 原田 マハ
- ・生命に部分はない (講談社) A. キンブレル
- ・新・神楽と出会う本 (アルテスパブリッシング) 三上 敏視
- ・ミ・ト・ン (白泉社) 小川 糸
- ・逆説の日本史23 明治揺籃編 (小学館) 井沢 元彦
- ・ちいさなうちのたねレシピ (PHP研究所) 早川 ユミ
- ・自力で防ぐ誤嚥性肺炎 (日本文芸社) 稲本 陽子

【子どもの本】

- ・メリークリスマス、ペネロペ (岩崎書店) アン・グットマン
 - ・どこどこ迷路の冒険7人組 視覚デザイン研究所
 - ・点字どうぶつえん (同友館) 菊池 清
 - ・めしもり山のまねっこ木 (国書刊行会) 椎名 誠
 - ・ゆずゆずきいろ (ポプラ社) 楠 章子
 - ・世界を7で数えたら (小学館) ホリー・ゴールドバーグ・スローン
- 他150冊ほど入りました。

開館のご案内

【竹田市立図書館】

開館時間 午前10時～午後6時

休館日 月曜日・第4金曜日

【荻駅交流館図書室】

開館時間 午前10時～午後6時

休館日 土・日・祝日等

【久住図書室・直入図書室】

開館時間 午前8時30分～午後5時

休館日 土・日・祝日等

※年末年始は、12月29日から1月3日まで休館します。

新図書館のコーナーご紹介



インターネットコーナー

東館の入口を入ると正面にインターネットコーナーがあります。

カウンターで申し込みをしていただいで一人30分間調べものなどができます。

全部で4台のパソコンがありますが、向かって一番右は岡藩資料閲覧のためのパソコンです。手前には館内検索機があり、蔵書検索ができます。どうぞご利用ください。



今月の読み聞かせ

「おはなしひろば」

毎週火曜日 午前10時30分～11時

おはなしひろば

「おはなしルーム」

12月6日(水) 竹田幼稚園

12月7日(木) 南部幼稚園

いずれも午後2時～2時30分

有由有縁

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由有縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味です。

市長コラム
〈第99回〉



↑「全国和牛能力共進会」で全国制覇した豊肥和牛育種組合の皆さん

みんな頑張ったこの一年

成果は笑いとともにもたやっくる

昨年後期の入院生活から復帰する間もな、怒涛のように押し寄せる公務をこなしながら年明け早々から選挙戦を視野に入れて息の抜けない日々を重ねた。

今年春の試練を越えたとたん、つまり3期目のスタートを切ると同時に市民の皆さんとともに蒔いた希望の種が芽を出し、花が開き始めた。

まず、**待望の図書館のオープン**であった。10億円の事業費にもかかわらず、竹田市の新たな持ち出しは7千万円。光熱水費も予想を下回り、その一方で利用者は市民に留まることなく年間8万人を突破する勢いだ。これまでの3倍近い人が図書館を楽しんでくれる。

さらに、5年前の水害で水没した旧文化会館はアスベストの存在が発見され、建物の再利用も困難な状況の中、しかし国の交付金で45パーセントの補助が受けられることになったから市民アンケートを重ね、議会とも幾度となく相談して構想を練った。

こうして座席数は1000席から713席に縮小したものの、全国に誇れるホールが建設されることになり、来年夏前の完成が約束された。現在、その秋に開催される全国国民

文化祭に合わせたオープンニングが準備されており、まさに神がかり的な環境が整いつつある。

ところで、この一年で最大のビッグニュースは何といっても「**全国和牛能力共進会**」で竹田市の牛3頭が内閣総理大臣賞を獲得したところであろう。念願の全国制覇だ。そして、続く大分県共進会でも吉野純子さんの牛がグラ

ンドチャンピオン（農林水産大臣賞）を獲得した。農業生産額でも**10年前に続き連続して大分県のトップ**。総生産額は**10年前より47億円も伸びて228億円**となった。トマトやピーマンなどの園芸作物や露地野菜、花きなども県下トップを維持している。竹田市の農業は胸を張っている。

いま話題の地方創生においても、農業では竹田市がタイアップしているキリンビール（株）と九州初のホップの生産に着手した。遠野市の生産農家から技術指導を受けて、今年少ないけれど初収穫を喜んだ。来年からは竹田産のホップを使って本格的に地ビールを世に出そうということになった。若者たちの夢が花開いてほしいものだ。

就任以来の温泉を活用した健康づくりも、

地方創生の風に乗ってインストラクターなどの人材育成に加えて、クアハウスの建設にも地方創生の国家予算が投入される。小さいけれど、世界に通用する温泉地づくりが進む。

地方創生といえば、昨年から着手している『かぼす・しいたけ・サフラン』を軸にした日本一プロジェクトが全国的な注目を集めつつある。

ここからは、**一年の締めくくり**。笑って新年を迎えよう。

『かぼすは、生産女性部の活躍によりゴールデンかぼすが関西・関東・東北で火が付き始めて、「出荷が間に合わない」という嬉しい事態が起きた。』
「こんなに引っぱりだこになるなんて。猫の手も借りたいわ」と女性が訴えたら、男衆がうなずいた。「気持ちちはわかるが、いくらなんでも猫はかぼすを採りきりめえ。そうだ！友達に話して果物を採るのがうまい台湾サルを10匹送ってもらおう」となった。後日台湾から送られてきたサルを見て男衆が言った。「あれほど台湾サルを10匹と言ったのに、9匹しかおらん。一匹は小さい日本サルじゃねえか！」と怒ると、台湾の友人が電話でこう切り返した。「その日本サルこそ通訳サルじゃ」と。』

なるほど。こんなユーモアを交えながら一年を振り返って、夢と笑いに満たされた新年を迎えたいものである。一年間のお付き合い、ありがとうございました。

名水、高原、ヒトの愛。

竹田市が育む、たおやかで滋味深い作物たち。

第6回
サフラン

淡い紫色の花に、ほんのり香る甘い匂い。秋も深まった11月上旬。きれいに棚に並べられたサフランは一斉に花をつけます。

サフランは地中海沿岸地方を原産とする植物。花から採れる赤い雌しべは、乾燥して香料や染料、薬用に広く利用され、また。パエリアやブイヤベースなどの料理の着色としても欠かせない食材です。

竹田市では明治36(1903)年に栽培が始まり、一時は生産農家350戸、生産量約500キロもあつたと言われています。

高齢化などにより生産戸数は減少の一途を辿っていますが、今でも年間約20キロ、日本一の生産量を誇っています。

玉来川が緩やかに流れ豊かな田園風景の広がる竹田市玉来の大正地区。サフラン栽培を始めて3年目の長谷川暢大さん・敦子さん(ともに40歳)が暮らす古民家があります。晩秋の穏やかな陽が差し込む暗室は一面に広がる紫。サフランの花摘みの最盛期を迎え、2人は作業に追われていました。

「サフランを作りたい」と3年前に宮崎県から移住してきた長谷川さん夫妻。宮崎では、JA綾町のビニールハウスでキュウリ栽培の研修を受けましたが、世界に通用する作物を作りたいという思いから竹田市に3人のお子さんと一緒に移り住み、栽培を始めました。

冬の間は田んぼで球根を生育させ、5月頃に掘り上げて陰干し乾燥した球根を、エビラと呼ばれる木箱に並べ棚に安置し、開花を待つ「竹田方式」を踏襲。ほかのサフラン生産者と情報共有しながら、生産量を増やしています。敦子さんは「気温や湿度に左右されやすいサフラン栽培は細やかな気配りと管理が重要。収量を増やしていくことはなかなか難しいが、今年は一キロを目指したい」と目標を語ってくれました。



↑長谷川暢大さん(左)・敦子さん

「花がとにかくキレイ。雌しべが多く採れると、嬉しくなります」と敦子さん。「サフランを使った料理のレパートリーが増えたいし、サフランを摂ることで体の調子がいい」とサフランの魅力を話し、「植え付けや収穫

など手間暇がかかり採算性が低い作物ではあるが、竹田の特産であるサフランを多くのの人に知ってもらい、また生産者の一人として、栽培技術を継承していきたい」と笑顔で力強く話してくれました。



↑サフランの花を摘む敦子さん



「竹田うまれ」…竹田で育まれた7種類の作物を紹介
<https://www.city.taketa.oita.jp/taketaumare/>

竹田カボスの知名度アップ

竹田市では昨年度からかぼすの普及拡大に協力していた「企業等」を「竹田市かぼす応援隊」に任命しています。11月9日、市役所本庁舎で今年度の任命式が行われました。

加工用として出荷されることが多い収穫末期の黄色く熟したカボス。これを「ゴールドデンカボス」と名付け、関東圏や東北圏などで飲食店を手掛ける企業等の食事メニューや宣伝活動に活用してもらいます。昨年は7社を任命。今年には新たに3社が応援隊に加わりました。

応援隊員は「ゴールドデンカボスは果汁がとても多く、甘みがある。カクテル、焼き魚などの料理にも相性バッチリで、お客さんの反応もすごくいい。今後も積極的に売り込んでいきたい」と話してくれました。



↑「竹田カボスの知名度を日本一まで押し上げるぞー!」と意気込む応援隊の皆さん



第153回

郷土の植物

(344)

ヒヨドリジョウゴ (ナス科)

阿孫 久見

低地や低山地の林縁や草地に生育する性の多年草です。全体にやわらかい腺毛(先端から液体を分泌する毛)が密生します。葉柄でほかのものにからみます。

全縁で互生の葉は長楕円形で上部の葉には切れ込みがありませんが、下部の葉には深く2〜3裂する切れ込みがあります。大きいもので長さ8センチ、幅が4センチほどです。

夏から初秋の頃、集散花序に深く5裂する白い径1センチほどの5弁花を咲かせます。花

弁が後ろにそり返るのが特徴です。短いくつついた5個の雄しべの中から雌しべを1個突き出します。秋には赤い径8ミリほどの球形の果実が熟し、目立ちます。

和名の由来は赤い果実をヒヨドリが好んで食べるので鶴上戸の名があります。しかし、この植物は有毒なのでヒヨドリは食べません。

竹田では里山の道ばたや畑のふちなどで普通に観察されます。花期は8月から9月です。